

福山市教育委員会会議（第7回）議事日程

2023年（令和5年）9月29日

午前10時00分 於：教育委員室

日程第1	教育委員会会議録の承認について	
日程第2	教育長の報告について	
	教育長報告	1
	令和5年9月定例会市議会答弁報告	3
	事務局報告	
	1 福山市文化財保存活用地域計画の策定について	25
日程第3	議第30号 臨時代理の承認を求めることについて（議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出）	26
* 日程第4	議第31号 臨時代理の承認を求めることについて（教職員の人事）	
* 日程第5	議第32号 臨時代理の承認を求めることについて（教職員の人事）	
* 日程第6	議第33号 臨時代理の承認を求めることについて（教職員の人事）	

* は非公開予定

教育長報告

8月	24日	木	
	25日	金	文教経済委員会 第71回日本PTA全国研究大会広島大会(福山ニューキャッスルホテル)
	26日	土	
	27日	日	
	28日	月	
	29日	火	
	30日	水	
	31日	木	表敬訪問〔第18回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会〕
	1日	金	福山学校元気大賞部門賞表彰(手城小)
	2日	土	
	3日	日	
	4日	月	本会議 小学校長研修(エフピコアリーナ) 表敬訪問〔日清食品カップ第39回全国小学校陸上競技交流大会〕
	5日	火	学校訪問(駅家南中, 駅家中, 神辺中, 御幸小) 寄附受納式〔ヨシテック〕 表敬訪問〔少林寺流空手道錬心館第51回全国空手道選手権大会〕
	6日	水	学校訪問(遺芳丘小, 本郷小, 神村小, 赤坂小) 中学校長研修(ローズコム)
	7日	木	学校訪問(誠之中, 向丘中, 済美中) 訪問(フリースクールかがやき西部, 中央)
	8日	金	学校訪問(神辺西小, 広瀬学園)
	9日	土	
	10日	日	
	11日	月	本会議
	12日	火	本会議
	13日	水	本会議
	14日	木	本会議
	15日	金	文教経済委員会
	16日	土	
	17日	日	
	18日	月	
	19日	火	予算特別委員会 福山学校元気大賞部門賞表彰(誠之中)
	20日	水	予算特別委員会 福山学校元気大賞部門賞表彰(駅家南中)
	21日	木	学校訪問(幸千中)
	22日	金	学校訪問(千田小)
	23日	土	公益財団法人福山市スポーツ協会表彰式(福山ニューキャッスルホテル)
	24日	日	第75回ふくやまスポーツ祭(福山通運ローズスタジアム)
	25日	月	本会議 表敬訪問〔2023年少林寺拳法世界大会 in Tokyo, Japan〕

8月	26日	火	学校訪問（常石ともに学園）
	27日	水	学校訪問（日吉台小，培遠中，鳳中，大津野小，野々浜小）
	28日	木	学校訪問（深津小，久松台小，城南中）
	29日	金	第7回教育委員会会議

【一般質問】

- ・ 水曜会 早川 佳行 議員
 大田 祐介 議員
 石口 智志 議員

- ・ 公明党 皿谷 久美子 議員

- ・ 誠友会 田口 裕司 議員
 小島 崇弘 議員
 荒玉 賢佑 議員

- ・ 市民連合 池上 文夫 議員
 小山 友康 議員

- ・ 新政クラブ 浜本 将矢 議員

- ・ 無所属 高木 武志 議員
 石岡 久彌 議員
 三好 剛史 議員

※記載内容については、福山市議会の正式な記録ではありません。

順序	1	質問日	9月11日	会派名	水曜会	名前	早川 佳行
----	---	-----	-------	-----	-----	----	-------

発言の要旨	
5	教育問題について
①	100NEN教育の中で、どのような力が必要と考えているか
②	学校において地域とつながる取組の状況と今後の課題について

〔教育長答弁〕

始めに、「変化の激しい社会をたくましく生きる」ために必要な力についてです。

今年6月、国の教育振興基本計画において、2040年以降の社会を見据えた教育施策の基本方針が示されました。

将来の予測が困難な「VUCA(ブーカ)」と言われる時代の中で、社会の持続的な発展に向けて、「学び続ける力」、「新しいものを創り出す創造力」「他者と協働して問題を解決する力」が、今後一層求められています。

こうした力を本市では、21世紀型“スキル&倫理観”として育むことを「福山100NEN教育」として取り組み、今年で8年目になります。

この間、「学び」を中心に据えて、「主体的・対話的で深い学び」「学びをつくる教職員研修」「多様な学びの場の充実」「学び続ける教職員」の4つの柱で、すべての子どもたちが、「学びが面白い!」と実感する「子ども主体の学び」に取り組んできました。

その結果、全国学力・学習状況調査のアンケートにおいて、「自分にはよいところがある」など、非認知能力に係る質問12項目中、肯定的回答が8割以上の項目が、小学校9項目、中学校8項目となっています。

また、「人の役に立ちたい」と回答した児童生徒は継続して90%以上となっています。

さらに、「友だちと協働して問題を解決している」と回答した割合は、約20ポイント伸び、現在、約80%となっています。

教科の平均正答率は、小学校は、概ね全国平均より高く、中学校は低い状況が続いています。

学校ごとにみると、全国平均を上回った校数は、昨年より小中学校とも増加しました。

また、各教科の正答率40%未満は、半数以上の学校で減少しています。

教科ごとにみても、40%未満が減少し、国語は小中学校とも1割、算数は2割、数学は4割となっています。

算数・数学において、中学生になると40%未満が増加する要因に、数の概念の習得が不十分であることが挙げられます。

就学前までの環境の中で、学力の基盤となる「言葉」と「数」に差があることを、義務教育9年間で埋めるために、2017年(平成29年)、小学校低学年の国語・算数の授業を中心に、子どもの学ぶ過程を研究するフロンティア校事業を始めました。

そこで明らかになった「言葉」と「数」を獲得する過程を大事に、授業改善を進めてきたことで、算数・数学では、小学校から中学校へ40%未満の増加率は、年々小さくなってきています。

子ども一人一人の興味・関心、理解するスピード等が異なることを大切にしながら、日々の授業を中心とした教育活動に取り組んできたことで、数値にも子どもの姿にも変化が表れ、一人一人の非認知能力と教科学力の向上に手応えを感じています。

引き続き、市全体・学校ごと・教科ごとの数値と子どもの姿から、継続すること、改善することを見極め、取組を進めていきます。

次に、地域とつながる取組の状況と今後の方向性についてです。

本市では、小中一貫教育の柱の一つとして、ふるさと学習に取り組んでいます。

企業から商品開発等の依頼を受け、子どもたちが企画・提案を行う企業探究学習、地域の歴史・文化、産業、自然の魅力に直接触れる体験学習等、地域・保護者・学校が一丸となり、教育活動を進めています。

今年度、「教育活動に地域の人的・物的資源等を活用している」と回答した学校は、小学校9割以上、中学校8割以上となっています。

地域とともにある学校づくりをさらに進めていくために、現在6校区に導入しているコミュニティ・スクールを全ての学校へ導入することとしています。

順序	2	質問日	9月11日	会派名	水曜会	名前	大田 祐介
----	---	-----	-------	-----	-----	----	-------

発 言 の 要 旨
5 農業教育について
(1) 農業体験・教育の実施状況
(2) 農業教育の充実について
(3) 農業への進路指導について

[教育長答弁]

始めに、農業体験・教育の実施状況についてです。

小学校では、「総合的な学習の時間」等で、地域の特色を活かし地元農家や保護者の協力のもと、校内の畑や農家の水田等で米や野菜づくりを行っています。

また、「社会科」の授業では、日本の産業の1つとして、農業における食糧生産の概要、それを支える人々の工夫や努力などを学んでいます。

中学校では、職場体験学習等で農園での体験を実施する学校もあり、実際に生産者と触れ合うことで、勤労の尊さ自己の能力・適性などの理解を深めています。

また、「技術・家庭科」の授業では、なす等の野菜の栽培を通して、気象、土壌、作物の特性等、基本的な栽培の仕組みを学習しています。

次に、農業教育の充実についてです。

これまでの各学校の取組を大切にしながらそれぞれの学校が地域や企業と連携する中で、よりリアルな体験活動を充実させていくことが必要であると考えています。

次に、農業への進路指導についてです。

グローバル人材育成事業は、福山高等学校の1年生がSDGsに積極的に取り組んでいる地域の特色ある企業や事業所などと連携し、探究的な教育活動を行うものです。

農業を体験した生徒は、農作物の種まきや収穫、商品作りなどから、バイオや畜産、遺伝子の研究などの農業に関連する職業に興味・関心が広がっています。

今後も、生徒の一人一人の興味・関心を大切にしながら取り組んでまいります。

順序	4	質問日	9月11日	会派名	水曜会	名前	石口 智志
----	---	-----	-------	-----	-----	----	-------

発 言 の 要 旨	
3	教育行政について
①	小中一貫教育について
ア	小中一貫教育の成果と課題
イ	接続する小中学校の校区
②	教科書採択について
ア	教育委員会会議での議論
イ	教科書選定の着眼点
ウ	デジタルの活用
③	メディアリテラシーについて
④	学校給食について
ア	給食会計の現状と見通し
イ	学校給食会の開催状況やその中での議論，次年度以降の対応
ウ	給食費を補助することやその金額の妥当性

〔教育長答弁〕

始めに、小中一貫教育の成果と課題についてです。

本市では、福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる「福山100NEN教育」の基盤として、小中一貫教育に取り組んでいます。

小中一貫教育の柱の一つは、「カリキュラムに基づく『自ら考え学ぶ授業』」です。

私は、教育長就任時に、「教え込む授業」から「自ら考え学ぶ授業」へ転換していくことが、不登校や暴力行為の状況の改善につながると、本会議で答弁しました。

2015年度（平成27年度）から9年間、子ども一人一人の興味・関心，理解するスピード等が異なることを大切にしながら，日々の授業を中心とした教育活動に取り組んできたことで，非認知能力と学力がつながり，数値にも子どもたちの姿にも，変化が表れている学校が増えてきました。

不登校児童生徒数は，年度によって増減はありますが，コロナ禍以降，小中学校とも増えています。

国・県も同様に増えていますが，増加率を比較すると，本市は，国より10ポイント，県より25ポイント以上，増加率が抑えられています。

このことは、「自ら考え学ぶ授業」への転換，校内での多様な学びの場づくり，校内外フリースクールの設置，個別の支援計画による適切な支援等の取組の結果であると考えてい

ます。

いじめについては、2016年（平成28年）、国から「正確に漏れなく認知することは、いじめへの対応の第一歩」と示され、学期に1回以上のアンケート調査、全児童生徒への面談、学校のきまりの見直し等に取り組んできました。

積極的認知が進み、増加傾向にありましたが、2019年度（令和元年度）から今年度にかけて、小学校、中学校とも減少しています。

減少は、教職員が児童生徒をしっかりと見て、支援した結果と捉える一方で、「放置されているいじめが潜在していないか」という視点を持ち、一人一人に応じた支援を進める必要があると考えています。

暴力行為について、小学校は、60件前後が続いていましたが、ここ2年間は、増加しています。

中学校は、一昨年度までは減少していましたが、昨年度、増加しています。

改めて、取組の結果としての市全体・学校ごとの数値と、子ども一人一人の状況から、継続すること、改善することを見極め、取組を進めていきます。

小中一貫教育をより効果的に実施するため、現在6校区に導入しているコミュニティ・スクールを2026年度（令和8年度）までに、全ての学校へ導入することとしています。

学校、保護者、地域が一丸となり、小中一貫教育の充実を通して「福山100NEN教育」を推進していきます。

次に、接続する小中学校の校区についてです。

小中一貫教育を行う上での将来像につきましては、各校区の実情により、義務教育学校の施設一体型、「1中学校と1小学校」「1中学校と複数の小学校」の小中連携型と形態は異なりますが、それぞれの校区において、授業交流や教職員の研修など連携を深めながら、引き続き、各校区のめざす子ども像の実現に向けた取組を行っていきます。

また、義務教育学校は、児童生徒や教職員が日常的に交流し、義務教育9年間の系統性を確保した柔軟な教育課程を編成・実施できることから、今後も整備の可能性について検討してまいります。

次に、教科書採択についてです。

教科書採択は、法令や学習指導要領等に則り、本市の児童生徒に最も適切な教科書を採択するという基本方針のもと行っています。

保護者、校長、学識経験者等で構成する教科書選定委員会が、すべての教科書に関する調査・審議を行い、教育委員会に答申します。

この答申に基づき、教育委員会会議において、教科ごとに報告・質疑応答を行い各出版者の教科書を同一の観点で比較検討し、採択をしました。

選定・採択の観点は、基礎・基本の定着、主体的に学習に取り組む工夫、内容の構成・配列・分量、内容の表現・表記、言語活動の充実の5つです。

デジタルの活用については、全教科の教科書に、デジタルコンテンツにアクセスできる二次元コードが掲載されています。

算数科の線を引いて折ったり回転させたりしながら線対称・点対称な図形を体験するシミュレーション、英語科の具体的な場面で登場人物がやりとりするアニメーション、家庭科の野菜のゆで時間や切り方を見比べる動画、自分で調べることができる外部サイトにつ

ながらリンクなど、教科の学びを深めたり、児童生徒の学習意欲を高めたりする内容になっています。

これらのデジタルコンテンツを、教科等の特質や、児童生徒一人一人の興味・関心、学び方、学習環境等に応じて選択・活用していく必要があると考えます。

次に、メディア・リテラシーについてです。

情報端末の普及により、ネット上の情報に触れる機会が増加している中で、子どもたちが主体的に情報を読み解き、適切に活用・発信していくために、メディア・リテラシーは、重要であると考えています。

これまで、児童生徒が、端末を積極的に活用しながら、行動の善悪やルールを考え判断することができるよう「1人1台学習端末の善き使い手をめざして」や、「低学年における学習端末の活用について」のリーフレットを作成し、各学校に配付しました。

各学校は、これらに基づき、児童生徒と考え、活用しながらルールの見直しも行っています。

授業では、メディア・リテラシーを含めた情報活用能力を育むための学習内容を教育課程に位置付け、社会科や特別の教科 道徳、学級活動等で学習しています。

次に、チャットGPTの活用についてです。

生成AIは、利用者が不正確な回答内容を信じてしまう等の懸念が指摘されています。

今年7月、文部科学省が作成した「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」を踏まえ、教育委員会として、使用例や留意点等をまとめ、併せて各学校に通知しました。

生成AIの利用が全世界で急速に広がっており、これまで以上に、メディア・リテラシーが必要であると考えています。

今後、国や県の動向を注視しながら、適宜、教職員研修等を実施していきます。

次に、学校給食についてです。

始めに、給食会計の現状と見通しです。

福山市学校給食会の昨年度の決算額は、6月の補正予算を含め収入額が21億2,557万円、支出額が20億7,132万円で、次年度繰越額が5,425万円でした。

今年度についても、食材等の物価高騰対策として、当初予算で9,350万円を計上し、保護者負担の軽減を図っているところです。

4月以降も、主食代・牛乳代・年間契約物資等の価格がさらに上昇していることから、引き続き、収支状況を注視していきます。

次に、学校給食会の開催状況、その中での議論、次年度以降の対応についてです。

給食会では、例年、理事会・評議員会をそれぞれ1回、開催しています。

会議では、教職員の給食費徴収事務の負担軽減や、食材料費の値上がりに対応した給食費の設定について意見がありました。

次年度以降の対応については、引き続き、景気の動向を見る中で、物価高騰の影響を保護者負担に転嫁しないよう取り組みたいと考えています。

次に、給食費の公会計化についてです。

公会計化した場合、保護者から徴収する給食費は歳入予算として、業者へ支払う食材費は歳出予算として取り扱うこととなります。

教育委員会では、教職員の業務負担の軽減と徴収・管理の効率化や、会計の透明性確保の観点から、現在、公会計化の検討を進めているところです。

順序	10	質問日	9月12日	会派名	公明党	名前	皿谷 久美子
----	----	-----	-------	-----	-----	----	--------

発 言 の 要 旨	
2	環境行政について
(4)	熱中症対策について
③	学校現場での熱中症対策について
④	小中学校体育館への空調設備の設置について
(5)	エコスクールについて

〔教育長答弁〕

始めに、「熱中症対策」についてです。

学校では、活動場所、活動時間ごとに「暑さ指数」を測定して、熱中症の危険を把握し、児童生徒の様子を観察しながら、活動の中止や延期、内容の見直しをしています。

また、具体的な熱中症対策として、校庭やプールに日差しを遮るテントを張る、体育館を使用する場合は早朝から窓を開けて空気の入換えをする、夏季休業中の部活動は終了後にクーラーが効いている室内でクールダウンする、下校の際には塩分補給のタブレットを配付するなど、各学校が工夫しながら、熱中症事故の防止に努めています。

次に、小中学校体育館への空調設備の設置についてです。

体育館については、学習内容等を工夫することで、室温が高温となる時期は使用を控える、空調設備を設置している

普通教室などで授業を行う、また、スポットクーラーや大型扇風機を活用するなどの対応を行っています。

今後においても、こうした対応を継続していきたいと考えております。

教育、環境、防災等の観点から、関係部局と施設整備について検討してまいります。

次に、エコスクールについてです。

始めに、本市における環境教育を含めたエコスクールに対するこれまでの取組です。

エコスクールは、環境への負荷を低減させる「施設面」、自然エネルギーを有効活用する「運営面」、環境教育にも活用する「教育面」の3つの点に留意した学校施設です。

取組事例として、校舎の屋根に太陽光パネルを設置し発電状況等を表示するモニターにより発電から消費までの仕組み等を学ぶ取組、ヘチマなどの植物を教室の窓辺で育て「緑のカーテン」で太陽熱を遮ることにより、エアコンの電力消費を抑える取組、校庭にビオトープを設け自然環境や生き物について学ぶ取組、床や壁など内装の木質化を図り木材を教材に森林や環境などについて学ぶ取組などがあります。

次に、エコスクールプラスについてです。

今後は、LED照明器具など設備機器の省エネ化、太陽光発電や蓄電池の設置による自然エネルギーの活用、建物の断熱化や県産木材を使った木質化など、これまで以上に環境

を考慮した施設整備に取り組んでいく考えです。

エコスクールを推進するため、補助事業の優先採択等の支援を受けることのできるエコスクールプラスの認定も視野に、整備内容を検討してまいります。

次に、ZEB化の推進についてです。

脱炭素社会の実現に向けて、学校においても、ZEB化の視点も踏まえた施設整備に継続して取り組んでまいります。

順序	12	質問日	9月13日	会派名	誠友会	名前	田口 裕司
----	----	-----	-------	-----	-----	----	-------

発 言 の 要 旨	
2	幼保小連携について
①	幼保小連携の取組について
②	家庭や地域との連携について
③	コーディネーターの必要性について
④	たつじんテストの結果の活用について
⑤	幼保小中連携について

〔教育長答弁〕

幼保小連携の取組についてです。

2023年（令和5年）2月，幼保小接続に向けた中央教育審議会答申の中で、「架け橋期（5歳児から小学校1年生）」の教育の充実を図り，生涯にわたる学びや生活の基盤をつくることの重要性が示されました。

本市では，2017年（平成29年），乳幼児期における環境が，就学後の学びの基盤となる語彙数，言葉の情報処理能力等に大きく影響するという知見に基づき，小学校入学時，既に身に付けている力に差がある子どもたちに，確かな学力を付けていくことを目的として，学びづくりフロンティア校事業を始めました。

そこで明らかになった「言葉と数」を獲得する過程を，幼保小連携に繋げながら取組を進めていく中で，一部の学校，就学前施設での取組になっている，就学前と小学校の生活のみを繋ぐ取組に留まっているといった課題が見られました。

こうした状況を踏まえ，昨年度，すべての子どもたちが，遊びや体験を通した学びを基盤に成長していくことを目的として，幼保小連携・接続の体制を整備しました。

各小学校区を基本として，公立・私立幼稚園等155施設が参加する63校区の連携協議会を設置しています。

各協議会では，計画的に合同研修を実施し，子どもが「言葉と数」を獲得する過程を共有しながら，幼保小の学びをつなぐカリキュラムの編成に取り組んでいます。

昨年度は，光小・緑丘小学校区をパイロット校区に指定して，カリキュラム開発に取り組み，その過程や成果を各研修・ホームページ等で発信しました。

カリキュラムを編成・実施している学校は，2021年度（令和3年度）18校から，昨年度は59校となっています。

今年6月，施設長・校長・連携担当者等，400人以上が参加した合同研修会で，改めて，就学前と義務教育9年間の学びを繋ぐ中心に，「言葉と数」があることを共有しました。

各校区では，保育・授業参観やカリキュラム編成に向けた協議を計画的に進めています。次に，家庭や地域への発信についてです。

各施設・学校では、通信やホームページ等で取組の発信に努めています。

パイロット校区の園所では、保護者の方から「交流によって小学生になる期待や意欲が湧いている」等の声が届き、保護者の安心感につながっています。

市においても、取組の意図や連携状況を継続して家庭配付の地域情報誌等へ掲載しています。

次に、コーディネーターの必要性についてです。

取組の充実に向け、幼小接続期教育が専門の広島大学の朝倉先生、認知科学が専門で、「福山100NEN教育」の推進を支援していただいている慶應義塾大学の今井先生に、本市のアドバイザーをお願いし、指導・助言を受けています。

また、パイロット校区へ指導・助言する、学校指導員も配置しています。

今後も、各校区での主体的な取組が一層進むよう、状況に応じた支援をしてまいります。

次に、「たつじんテスト」の活用についてです。

「たつじんテスト」は、学力の基盤となる言葉と数・図形に関する知識や推論能力等を測る調査です。

2018年度（平成30年度）から、フロンティア校をはじめ、市内の小学校で活用しています。

昨年度から、パイロット校区でも実施し、幼保小の教職員が結果を分析して、つまずきの要因を探り、保育・授業で大切にすることを考え、カリキュラムに表していきました。

調査を活用した保育・授業改善に取り組む中で、子どもが発する言葉に意識を向ける教職員の姿が見られています。

次に、幼保小中連携の具体についてです。

県では、2020年（令和2年）、15歳の生徒に身に付けてほしい力を「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」と示しました。

これらの力は、直前の入試対策等で付くものではなく、小さい頃から自分で考え、選択・決定することの積み重ねによって付いていくものです。

このことを踏まえ、これまで取り組んできた小中一貫教育を幼保小中連携教育へと発展させています。

今年度、新たなパイロット校区として、加茂小・中学校区を指定しました。

年に6回、連携協議会を計画しており、保育・授業参観を通して、幼保小中の学びをつなぐカリキュラム編成に向けた協議を始めています。

他の校区でも、小中合同研修会に園所の職員が参加して、子どもの姿を共有するなど、就学前と義務教育9年間の学びを繋ぐ取組が進んでいます。

順序	10	質問日	9月13日	会派名	誠友会	名前	小島 崇弘
----	----	-----	-------	-----	-----	----	-------

発 言 の 要 旨	
3	ゲートキーパーの普及について
(3)	学校教育での啓発について
5	自転車用ヘルメットの着用率向上について
(2)	交通安全教育の取組について

[教育長答弁]

学校教育でのゲートキーパーの役割に関する啓発についてです。

各学校では、友達のことを思いやる心や命の尊さを理解し、命を尊重する態度を、道徳の授業をはじめ、全ての教育活動を通して育んでいます。

児童生徒が、自分や友達の「心の変化に気付く力」や、自らの悩みや不安を「相談する力」を身に付けることができるよう、引き続き、温かい人間関係を築ける安心安全な学校環境づくりに取り組んでまいります。

次に、交通安全教育の取組についてです。

自転車事故防止のためには、生徒自らが、ヘルメット着用の重要性を認識することが大切だと考えます。

ヘルメットの着用については、福山市立の中・高等学校、義務教育学校の全てで生徒指導規程等に記載しています。

また、国民生活センターが作成したヘルメットの安全性に係る資料を、生徒及び保護者に配付し、啓発に努めています。

併せて、入学時の交通安全指導、広島県が作成した自転車安全利用に係るチラシの配付、登下校時の注意喚起の他、保健体育科の授業において、自転車事故の原因や交通ルール遵守の学習等を通して、安全に対する意識向上を図っています。

順序	14	質問日	9月13日	会派名	誠友会	名前	荒玉 賢佑
----	----	-----	-------	-----	-----	----	-------

発 言 の 要 旨							
3 福山100NEN教育について							
① 全国学力・学習状況調査の結果について							
② 主体性を育む授業づくりについて							
③ 学習科学について							

[教育長答弁]

「福山100NEN教育」についてです。

戦後の公教育における学力観は、1947年（昭和22年）、最初の学習指導要領が作成されて以降、10年ごとに全面改訂されるようになってからも、児童生徒の経験・体験を重視した「経験主義」と教科の系統・知識や技能の積み上げを重視した「系統主義」との間を揺れ動いてきました。

2017年（平成29年）、今回の改訂で、これまで経験主義か系統主義か、ゆとりか詰め込みかの二項対立的に議論されてきた学力観が、生きて働く「知識・技能」、未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の3つの要素で整理されました。

本市においては、学習指導要領が求めるこれらの資質能力を「21世紀型“スキル&倫理観”」として育むことを「福山100NEN教育」とし、日常の様々な場面で行動化できる確かな学びをめざして、教師が教え込む授業から、子どもたちが自ら考え学ぶ授業への転換を図ってきました。

各学校では、子ども一人一人の能力や学ぶ過程が異なることを前提に、学びの在り方や教師の役割を「認知の仕組み」から考え、試行錯誤しながら授業改善に取り組んでいます。

今年度の教育フォーラムでは、「福山100NEN教育」8年目の今を象徴する5つの実践として、本質に迫る社会科の教材研究、事務室からの学校経営参画、言語習得の過程に沿った英語科の授業づくりなど、「子ども主体の学び」に向かう様々な教科・校種等の取組の現在を紹介し、各学校で協議しました。

今年度の全国学力・学習状況調査においては、平均正答率が、全国平均を上回った学校数は、昨年度より小中学校とも増加しました。

また、各教科の正答率40%未満の割合は、半数以上の学校で減少しています。

意識に関する調査では、「主体的、対話的で深い学び」に係る質問の肯定的回答が、7項目中、小学校で5項目、中学校で4項目、全国平均を上回りました。

また、「自分にはよいところがある」などの非認知能力に係る質問の肯定的回答が、12項目中小学校で8項目、中学校で11項目、全国平均を上回りました。

特に、教師への信頼感に係る質問、3項目の肯定的回答は、全て全国平均を上回ってお

り、中学校では、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う」と回答した生徒が9割を超える学校の割合が、2019年度（令和元年度）から、40ポイント以上増えています。

この間、全ての教育活動において、子ども一人一人に向き合った丁寧な取組の結果であると考えています。

一方で、教科の平均正答率は、小学校国語を除く、小・中学校の全ての教科で、全国平均を下回っており、算数・数学では中学生になると40%未満が2割から4割に増加しています。

その要因は、数の概念の習得が不十分であることが挙げられます。

平均正答率だけでなく、考える過程でのつまずきや問題が求めている力を分析し、学力の基盤となる「言葉と数」の習得に向け、就学前から義務教育9年間の学びを繋いでいくことが、非認知能力を含めた学力の向上に必要です。

このことを踏まえ、分析データ活用パイロット校をはじめ、全ての学校で、学習科学の知見に基づき、昨年度の取組と学力調査結果から、課題を分析し、仮説・実践・検証を繰り返す「授業改善サイクル」を確立するため、これまでの「結果・分析・取組シート」を見直し、作成しています。

引き続き、市全体・学校ごと・教科ごとの数値と子どもの姿から、継続すること、改善することを見極め、取組を進めていきます。

取組の進捗・到達状況は様々であっても、各学校では、校長を中心に、従来の学力観や価値観を問い直しながら、「子ども主体の学び」へ向かってチャレンジし続けています。

社会全体で持続的な発展に向けて価値の問い直しが行われている今だからこそ、大きな意義があると考えています。

今後のコミュニティ・スクール導入により、小中一貫教育の基盤を固めながら、学校・保護者・地域が一丸となり、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる「福山100NEN教育」を推進してまいります。

順序	16	質問日	9月13日	会派名	市民連合	名前	池上 文夫
----	----	-----	-------	-----	------	----	-------

発 言 の 要 旨	
2	学校給食の無償化と学校給食調理場の空調設備の整備
①	学校給食の無償化
②	学校給食調理場の空調整備

[教育長答弁]

始めに、学校給食の無償化についてです。

本市では、これまで、2019年（令和元年）の消費税率引き上げや、昨今の物価高騰において、給食費に係る保護者の経済的負担を増やさないよう、約10年間価格を据え置いてきました。

今年度についても、食材等の物価高騰対策として、当初予算で9,350万円を計上し、負担軽減を図っているところです。

本市で無償化を導入した場合、多額の財源が、将来にわたり継続的に必要となります。こうしたことから、給食費の無償化は、現時点では難しいと考えています。

次に、学校給食調理場の空調設備の整備についてです。

これまで、熱中症対策として、計画的に環境改善に取り組んできました。

2016年度（平成28年度）から2020年度（令和2年度）までの間には、床置きスポットクーラーを全調理場に整備しました。

さらに、2020年度（令和2年度）から2022年度（令和4年度）までの間には、調理場内の温度が高く、食数の多い調理場に、輻射熱を抑えた釜の整備や、吸・排気設備の拡充を行いました。

しかしながら、依然として室温が高い状況があるため、今年度は、3校に空調設備を、12校に天吊型冷房設備の整備を進めているところです。

2学期からは、子どもたちに将来にわたって質の高い学校給食を安心・安全、安定的に供給できる運営体制を検討するため、2つのグループで学校給食新親子方式の試行を始めました。

該当の調理場に空調設備を整備し、作業環境の検証も行っていくこととしており、今後の整備方針については、試行の中で検討してまいります。

順序	17	質問日	9月14日	会派名	市民連合	名前	小山 友康
----	----	-----	-------	-----	------	----	-------

発 言 の 要 旨	
4	市立小中学校における教職員不足の課題と対応について
①	2023年度始業時点と5月1日時点の教員の不足状態
②	教員不足に対する見解と具体的な対応

[教育長答弁]

市立小中学校における教員不足の課題と対応についてです。

市立小中学校で臨時的任用教員等の確保ができず、未配置となった件数は、今年度始業日時点、5月1日時点のいずれも、小学校2件です。

本市では、年度途中で代替教員を確保することが難しい状況があり、専科教員や管理職が授業を行うなどして対応しています。

教員の未配置は、一部教員へ負担が増えるなど、円滑な教育活動を行う上で、大きな課題であると捉えています。

引き続き、県・近隣市町教育委員会との連携、退職者への依頼、ICTを活用した求人など、未配置解消に取り組んでいきます。

順序	18	質問日	9月14日	会派名	新政クラブ	名前	浜本 将矢
----	----	-----	-------	-----	-------	----	-------

発 言 の 要 旨	
5	教育行政について
①	熱中症発生件数の傾向と対策
②	熱中症警戒アラートへの対応
③	熱中症対策ガイドラインの考え方
④	第3次学校安全の推進に関する計画への対応

〔教育長答弁〕

始めに、学校における熱中症対策についてです。

直近3年間の熱中症発生件数は、一昨年度が7件、昨年度が21件、今年度は、8月末現在で、14件です。

月別では、例年7月が最も多く、活動別では、体育、部活動、登下校の順となっています。

次に、国の通知を踏まえた、教育委員会としての対応についてです。

これまでも、暑さが厳しくなる前に、各学校に対し、注意喚起を行っています。

山形県での部活動の帰宅中における中学生の死亡事案を受け、熱中症予防の原則を再度確認し、夏季休業中の部活動や、登下校など様々な機会を捉え、熱中症事故の防止に適切に対応するよう、指示しました。

次に、熱中症警戒アラートが発表された場合の対応についてです。

学校では、熱中症警戒アラートも参考に活動場所・時間ごとに「暑さ指数」を測定して、熱中症の危険を把握し、児童生徒の様子を観察しながら、活動の中止や延期、内容の見直しをしています。

次に、熱中症対策ガイドラインの作成についてです。

これまで、「県立学校版ガイドライン」に基づき、熱中症対策を行ってきています。

現在、今年状況を踏まえ、来年度に向けて、本市ガイドラインを示せるよう、作成を始めたところです。

次に、学校における安全対策です。

学校安全は、子どもたちが自ら安全に行動し、他の人や社会の安全に貢献できる資質・能力を育成するとともに、子どもたちの安全を確保するための環境を整えることをねらいとしています。

各学校は、学校安全計画や危機管理マニュアルを毎年見直し、更新しています。

保護者へは、防災訓練等の取組や不審者・警報発令時の対応等を、学校だより、一斉メール、学校のホームページ等で周知しています。

また、埼玉県の中学校への刃物を持った不審者侵入事案を受け、文部科学省から、不審

者の学校侵入防止対策を点検するよう指示がありました。

それを踏まえ、すべての学校が、再点検し、危機管理マニュアルを必要に応じて見直しました。

次に、負傷・疾病の発生数とその傾向についてです。

本市の、2022年度（令和4年度）独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付の対象となった負傷・疾病の発生数は、小学校が1,451件、中学校が901件です。

小学校は、休憩時間、体育中学校は、体育、部活動の順になっています。

次に、校内安全委員会の設置や校務分掌についてです。

すべての学校が、保健主事を中心とした健康安全等の部会を設置しています。

教職員の研修は、AEDを含む心肺蘇生法などの応急手当、エピペンの使用方法を含むアレルギー対応、消防や警察と連携した避難訓練など、各校の児童生徒の状況や実態に応じて行っています。

次に、子どもの安全活動への参画、安全対策についてです。

各学校は、家族や地域とともに安全対策を考える取組として、ひろしまマイ・タイムラインを活用した自分や家族を守る防災行動計画の作成、危険箇所や緊急避難場所を示すマップの作成、学区自主防災組織の方を講師に招いた学習などを行っています。

引き続き、児童生徒が自ら適切に判断し、命を守る行動ができるように取り組んでいきます。

順序	19	質問日	9月14日	会派名	無所属	名前	高木 武志
----	----	-----	-------	-----	-----	----	-------

発 言 の 要 旨							
3 給食費の無償化について							

[教育長答弁]

給食費の無償化についてです。

本市では、昨年度の物価高騰対策に引き続き、今年度についても、当初予算で9,350万円を計上し、保護者の負担軽減を図っているところです。

給食費の無償化は、現時点では難しいと考えていますが、国に対しては、全国市長会から、学校給食に係る課題整理を行い、無償化の実現に向けた検討を行うことについて、要望しています。

順序	20	質問日	9月14日	会派名	無所属	名前	石岡 久彌
----	----	-----	-------	-----	-----	----	-------

発 言 の 要 旨	
1	生徒の学力問題について
	① 教育長答弁について

〔教育長答弁〕

今年度の全国学力・学習状況調査の結果を学校ごとにみると、全国平均を上回った校数は、昨年度より小中学校とも増加しました。

また、各教科の正答率40%未満の割合は、半数以上の学校で減少しています。

意識に関する調査では、「自分にはよいところがある」などの非認知能力に係る質問の肯定的回答が、12項目小中学校で8項目、中学校で11項目、全国平均を上回りました。

その中でも、教師への信頼感に係る質問3項目の肯定的回答は、全て全国平均を上回っており、特に、中学校では、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う」と回答した生徒が9割を超える学校の割合が、2019年度（令和元年度）から40ポイント以上増えています。

一人一人の学ぶ過程を大切にし、学びが面白いと実感する授業改善に取り組んできたことで、数値にも子どもの姿にも変化が表れ、非認知能力と教科学力の向上に着実につながっています。

順序	21	質問日	9月14日	会派名	無所属	名前	三好 剛史
----	----	-----	-------	-----	-----	----	-------

発 言 の 要 旨	
2	旧内海小学校校舎解体について
①	全施設を解体する判断の基準，解体・処分の判断時期，所管部署
④	地域住民が施設を残すよう声を上げていることについて

[教育長答弁]

内海小学校校舎の解体についてです。

学校再編に伴い，学校としての用途を廃止した学校施設は，住民の地域活動の場とすることにより，地域活性化を図ることを目的に，「旧学校施設」として条例に位置づけ，有効活用することとしています。

2022年（令和4年）1月，市は，内海まちづくり検討委員会に対し，・旧学校施設は，旧小学校区につき屋内運動場・屋外運動場1つずつとすること，・旧学校施設以外の施設は，解体を原則とすることを説明しています。

そして，同年2月，検討委員会は，旧小学校区に所在する旧内海中学校と旧内海小学校の内，旧内海中学校を旧学校施設として選択し，現在，校舎も含めた利活用の検討が進められています。

旧内海小学校は，遊休施設として，「福山市公共施設等サービス再構築基本方針」に掲げる将来の市民負担の軽減，保有総量縮小の観点から，全ての施設を解体し，売却処分することとし，本年3月の市議会において，解体に係る予算議決をいただいております。

1 福山市文化財保存活用地域計画の策定について

(1) 制度の概要

文化財保護法第183条の3に定められた市町村における文化財の保存と活用に関する総合的な法定計画として策定するもの。文化財保護行政の中・長期の方向性と方針を定め、それらに基づく具体的な措置（事業）を取りまとめる。

(2) 福山市における策定の目的

本市に継承されている歴史・文化や文化財の保存と活用を推進するため、マスタープラン兼アクションプランとして策定するもの。

福山市歴史文化基本構想（2018年（平成30年）策定）は、本地域計画に引き継ぎ、一本化する。

(3) 計画期間

2024年度（令和6年度）から2033年度（令和15年度）の10か年とする。

(4) 期待される効果

- ・文化財保護における将来像の共有
- ・中・長期的な方針や具体的な事業に基づく計画的な文化財保護の推進
- ・住民，関係団体・機関，庁内各課，他地域などとの連携強化
- ・補助率加算などの国庫補助事業における優遇措置 など

(5) 計画（素案）

別冊資料1のとおり

(6) 策定スケジュール

2023年（令和5年）

10月～11月 パブリックコメント実施

12月以降 文化庁協議

2024年（令和6年）

3月 本市での福山市文化財保存活用地域計画（案）策定

4月～6月 関係省庁による計画確認

7月 文化庁へ計画申請・認定（予定）

議第30号

臨時代理の承認を求めることについて（議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出）

福山市教育長に対する事務委任等に関する規則（平成29年教育委員会規則第2号）第3条第1項の規定により、議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について別紙のとおり臨時に代理したので、同条第2項の規定により、報告し、承認を求める。

(別紙)

議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により、議会の議決を経るべき次の議案について、市長から意見を求められたので、同意する旨回答する。

- 1 令和4年度福山市一般会計歳入歳出決算認定について（教育委員会関係分）
- 2 令和4年度福山市誠之奨学資金特別会計歳入歳出決算認定について

1 令和4年度福山市一般会計歳入歳出決算認定について

2 令和4年度福山市誠之奨学資金特別会計歳入歳出決算認定について

令和4年度教育費等決算額一覧

○一般会計 (款) 教育費

(単位 千円)

項・目	令和4年度		令和3年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
教育総務費	2,819,191	11.4%	1,813,503	7.6%	1,005,688	55.5%
教育委員会費	7,394	0.0%	7,309	0.0%	85	1.2%
事務局費	2,315,858	9.3%	1,338,786	5.6%	977,072	73.0%
教育指導費	481,903	1.9%	456,565	1.9%	25,338	5.5%
教育研究所費	14,036	0.1%	10,843	0.0%	3,193	29.4%
小学校費	6,782,737	27.3%	7,252,363	30.3%	△469,626	△6.5%
学校管理費	3,663,308	14.8%	3,296,372	13.8%	366,936	11.1%
教育振興費	309,800	1.2%	1,161,946	4.7%	△852,146	△73.3%
学校建設費	2,809,629	11.3%	2,794,045	11.7%	15,584	0.6%
中学校費	3,975,535	16.0%	4,744,435	19.8%	△768,900	△16.2%
学校管理費	946,851	3.8%	960,312	4.0%	△13,461	△1.4%
教育振興費	176,571	0.7%	550,195	2.3%	△373,624	△67.9%
学校建設費	2,852,113	11.5%	3,233,928	13.5%	△381,815	△11.8%
中高一貫校費	846,855	3.4%	567,663	2.4%	279,192	49.2%
学校管理費	515,066	2.1%	499,215	2.1%	15,851	3.2%
教育振興費	20,551	0.1%	23,939	0.1%	△3,388	△14.2%
学校建設費	311,238	1.3%	44,509	0.2%	266,729	599.3%
大学費	1,177,825	4.8%	730,106	3.0%	447,719	61.3%
大学費	714,776	2.9%	679,876	2.8%	34,900	5.1%
大学建設費	463,049	1.9%	50,230	0.2%	412,819	皆増
幼稚園費	1,379,378	5.6%	1,348,046	5.6%	31,332	2.3%
幼稚園費	1,294,721	5.2%	1,343,662	5.6%	△48,941	△3.6%
幼稚園建設費	84,657	0.3%	4,384	0.0%	80,273	1831.0%
社会教育費	5,822,435	23.5%	5,689,461	23.8%	132,974	2.3%
社会教育総務費	495,908	2.0%	928,842	3.9%	△432,934	△46.6%
社会教育振興費	450,995	1.8%	132,479	0.6%	318,516	240.4%
文化財保護費	1,366,178	5.5%	1,251,511	5.2%	114,667	9.2%
芸術文化ホール費	453,593	1.8%	424,396	1.8%	29,197	6.9%
神辺文化会館費	103,415	0.4%	97,281	0.4%	6,134	6.3%
沼隈サンパル費	56,695	0.2%	51,486	0.2%	5,209	10.1%
公民館費	746,736	3.0%	698,347	2.9%	48,389	6.9%
図書館費	508,773	2.1%	497,110	2.1%	11,663	2.3%
生涯学習プラザ費	145,016	0.6%	124,095	0.5%	20,921	16.9%
美術館費	269,899	1.1%	250,143	1.0%	19,756	7.9%
博物館費	247,985	1.0%	159,959	0.7%	88,026	55.0%
文学館費	63,398	0.3%	58,836	0.2%	4,562	7.8%
社会教育施設建設費	913,844	3.7%	1,014,976	4.2%	△101,132	△10.0%
人権教育費	792	0.0%	764	0.0%	28	3.7%
人権教育費	792	0.0%	764	0.0%	28	3.7%
社会体育費	1,340,049	5.4%	1,162,171	4.9%	177,878	15.3%
社会体育費	228,365	0.9%	148,385	0.6%	79,980	53.9%
社会体育施設費	932,533	3.8%	811,330	3.4%	121,203	14.9%
社会体育施設建設費	179,151	0.7%	202,456	0.8%	△23,305	△11.5%
教育諸費	639,482	2.6%	631,948	2.6%	7,534	1.2%
就学援護費	590,916	2.4%	606,082	2.5%	△15,166	△2.5%
教育諸費	48,566	0.2%	25,866	0.1%	22,700	87.8%
教育費計(A)	24,784,279	100.0%	23,940,460	100.0%	843,819	3.5%

一般会計(B)	213,189,277	A/B 11.6%	202,996,259	A/B 11.8%	10,193,018	5.0%
---------	-------------	--------------	-------------	--------------	------------	------

※教育費決算額には、市長部局が所管するものを含む。

※A/Bは一般会計に占める教育費の割合

○誠之奨学資金特別会計

(単位 千円)

	令和4年度	令和3年度	比較	
			増減額	増減率
誠之奨学資金特別会計	649	1,802	△1,153	△64.0%

(款) 教育費

(項) 教育総務費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績								
教 育 委 員 会 費	7,957	7,394	(繰入) 190 (一般財源) 7,204	○報酬 6,941 委員 ○善行児童生徒顕彰費 37 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2">小 学 生</td> <td colspan="2">中 学 生</td> </tr> <tr> <td>25 人</td> <td>30 団体</td> <td>32 人</td> <td>5 団体</td> </tr> </table> ○学校教育振興費 153 ○教育委員会運営費 263 委員会開会 14 回 議案件数 78 件 広島県市町教育委員会連合会負担金 170 文具その他運営費 93	小 学 生		中 学 生		25 人	30 団体	32 人	5 団体
			小 学 生		中 学 生							
25 人	30 団体	32 人	5 団体									
事 務 局 費	2,452,571	2,315,858	(使) 36,360 (県) 246 (財) 375 (諸) 2,008 (市債) 950,000 (一般財源) 1,326,869	○報酬 737 福山市奨学金審議会委員 42 青少年修学応援奨学金審議会委員 73 結核対策検討委員 105 教育支援委員会委員 441 学校運営協議会委員 76 ○職員給与費及び共済費 1,076,787 教育長 16,442 一般職 1,060,345 ○児童生徒見守り支援事業費 500 ○教育環境整備基金積立金 1,000,363 〔4年度末現在高 3,303,736〕 ○青少年修学応援基金積立金 2 〔4年度末現在高 240,885〕 ○未来創生人材育成基金積立金 10 〔4年度末現在高 488,643〕 ○公共施設維持整備基金積立金 36,358 ○一般事務費 201,101 児童生徒安全確保対策費 2,629 教育システム等運営費 42,288								

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
事務局費				文具その他事務費 156,184
教 育 指 導 費	547,055	481,903	(使) 1 (県) 16,603 (寄) 11,500 (繰入) 12,049 (諸) 5,770 (一般財源) 435,980	○教育指導費 58,211 学びづくり推進事業費 2,069 「子ども主体の学び」づくりに係る研修 芸術文化体験事業費 3,822 ふくやま美術館 対象 小学校4年 学校図書館環境整備事業費 40,950 書籍, カーペット, 書架等購入 瀬戸小など 20 校 就学前児童健康診断費 3,853 諸会費負担金 600 文具その他事務費 6,917 ※一部新型コロナ対策分 学習指導員配置 29 校 延 32 人 ○小中一貫教育推進事業費 150,496 文具その他事務費 小中一貫教育学校図書館補助員・校務補助員を配置 福山学校元気大賞の表彰 団体 24 件 個人 26 件 学校再編対象校の事前交流の実施 再編校教育活動事業 東村地域, 服部地域, 常金丸地域, 内海地域, 内浦地域, 能登原地域 再編校開校準備 加茂小, 加茂中 ○国際交流推進事業費 北京市との教育交流 (オンラインでの開催) 開催日 3月16日 参加人数 11 人 (中学生)

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
教 育 指 導 費				○英語教育推進事業費 102,554 旅費その他事業費 ○情報教育推進事業費 3,331 ○生徒指導教育相談事業費 30,066 教育相談事業費 フリースクールかがやき 3 か所 延 239 人 電話教育相談等 延 12,250 件 ○特別支援教育体制推進事業費 111,226 文具その他事務費 ○地域学習活動支援事業費 7,366 教室開設数 放課後チャレンジ教室 31 教室 土曜チャレンジ教室 2 教室 対 象 小学校4年～6年 教 科 国語, 算数 実 施 回 数 967 回 参 加 人 数 児童 延 10,818 人 ボランティア講師 延 3,919 人 ○部活動支援事業費 18,653 文具その他事務費
教 育 研 究 所 費	15,864	14,036	(一般財源) 14,036	○施設管理費 562 光熱水費その他管理費 ○運営費 8,256 文具その他運営費 ○教職員研修費 5,218 初任者研修等 222 回 受講者数 延 7,932 人
計	3,023,447	2,819,191		

(項) 小学校費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
学 校 管 理 費	3,858,660	3,663,308	(分) 674	○報酬 80,191
			(使) 1,998	学校医 66,634
			(国) 215,263	学校薬剤師 10,627
			(県) 19,234	保健管理医 2,930
			(寄) 119	○職員給与費及び共済費 881,763
			(繰越)	○施設管理費 800,437
			14,124	維持補修費 123,429
			(諸) 3,010	学校給食管理費 14,933
			(一般財源)	光熱水費その他管理費 662,075
			3,408,886	○運営費 1,900,917
				学校給食運営費 271,061
				※一部物価高騰対策分(臨時交付金充当 99,450)
				健康診断等保健衛生費 42,403
				緊急通報システム管理費 9,680
				通学時安全確保対策費 1,008
				送迎用車両安全対策事業費 〔5年度へ繰越明許 3,240〕
				遠距離通学支援事業費 64,565
				想青学園ほか
				教育活動支援事業費 100,122
				※新型コロナ対策分(臨時交付金充当 50,061)
				感染症対策・学習保障に係る物品等購入 〔3年度からの繰越明許 87,329〕 〔5年度へ繰越明許 86,850〕
				指導用事務費 10,753
				通学支援事業費補助 199
	日本スポーツ振興センター負担金 12,899			
	文具その他運営費 1,388,227 〔3年度からの繰越明許 14,124〕 〔遮光カーテン整備〕			

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績												
学 校 管 理 費				<p style="text-align: center;">学校数等 (4年度末現在)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>学 校 数</td> <td>学 級 数</td> <td>児 童 数</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">72 校</td> <td style="text-align: center;">1,145 学級</td> <td style="text-align: center;">24,478 人</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(義務教育学校 (前期課程) を含む。)</p>	学 校 数	学 級 数	児 童 数	72 校	1,145 学級	24,478 人						
学 校 数	学 級 数	児 童 数														
72 校	1,145 学級	24,478 人														
教 育 振 興 費	361,059	309,800	(国) 63,748 (県) 48 (寄) 1,950 (一般財源) 244,054	○学力向上事業費 1,062 ○教材教具等整備費 308,738 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>学 校 数 等</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I C T 教育機器整備(※) 電子黒板ほか</td> <td style="text-align: center;">72 校</td> <td style="text-align: center;">92,568</td> </tr> <tr> <td>各 教 科</td> <td style="text-align: center;">72 校</td> <td style="text-align: center;">209,402</td> </tr> <tr> <td>特 別 支 援 教 育</td> <td style="text-align: center;">320 学級</td> <td style="text-align: center;">6,768</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(義務教育学校 (前期課程) を含む。)</p> ※一部新型コロナ対策分 (臨時交付金充当 63,475)	区 分	学 校 数 等	金 額	I C T 教育機器整備(※) 電子黒板ほか	72 校	92,568	各 教 科	72 校	209,402	特 別 支 援 教 育	320 学級	6,768
区 分	学 校 数 等	金 額														
I C T 教育機器整備(※) 電子黒板ほか	72 校	92,568														
各 教 科	72 校	209,402														
特 別 支 援 教 育	320 学級	6,768														
学 校 建 設 費	4,184,943	2,809,629	(国) 482,524 (繰入) 45,542 (繰越) 62,495 (諸) 1,870 (市債) 755,000 (一般財源) 1,462,198													

(単位 千円)

目	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	主要な施策の成果及び実績				
				学校名	事業内容	事業費	財源内訳	
国庫支出金	市債	その他	一般財源					
学 校 建 設 費	西小	北棟校舎改築 ほか	770,891	132,515	166,800	—	471,576	5年度へ 繰越明許 49,640
	常金丸小	校舎改築ほか	341,298	99,914	200,200	—	41,184	
	戸手小	旧校舎解体	148,356	60,703	67,800	—	19,853	5年度へ 繰越明許 外構・夜間照明 整備 100,000
	加茂小	西棟校舎改修	37,623	8,427	3,900	—	25,296	
	広瀬学園小	旧校舎解体ほか	97,889	46,559	26,200	—	25,130	
	東小 など27校	校舎改修 屋上防水ほか (長寿命化対策)	665,129	84,131	174,200	(繰入) 2,300 (繰越) 380	404,118	3年度からの 繰越明許 201,677 5年度へ 繰越明許 外壁改修 10校 430,000
	旭小 など16校	職員室等空調 設備改修	109,903	30,511	76,500	(繰越) 2,892	—	3年度からの 繰越明許 5年度へ 繰越明許 17校 116,000
	東小 など7校	給食調理場設備 整備(※)	85,724	—	—	(繰入) 21,139	64,585	
	東小 など65校	手洗い場自閉式 プッシュ水栓化 (※)	59,137	—	—	(繰越) 59,137	—	3年度からの 繰越明許
	御幸小	便所改修	23,125	6,739	16,300	(繰越) 86	—	3年度からの 繰越明許 5年度へ 繰越明許 2校 62,000
	東小 など68校	給食室改修等 施設維持改良	470,554	13,025	23,100	(繰入) 22,103 (諸) 1,870	410,456	5年度へ 繰越明許 防火シャッター改修 ほか 7校 165,830
		計	2,809,629	482,524	755,000	109,907	1,462,198	
		※新型コロナ対策分						
計	8,404,662	6,782,737						

(項) 中学校費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績			
学 校 管 理 費	1,034,527	946,851	(使) 2,581	○報酬 33,502			
			(国) 47,609	学校医 27,810			
			(県) 2,224	学校薬剤師 4,428			
			(寄) 481	保健管理医 1,264			
			(繰越) 4,868	○職員給与費及び共済費 234,785			
			(諸) 4,048	○施設管理費 328,550			
			(一般財源)	維持補修費 64,762			
			885,040	光熱水費その他管理費 263,788			
				○運営費 350,014			
				学校給食運営費 3,912			
				健康診断等保健衛生費 19,421			
				送迎用車両安全対策事業費			
				[5年度へ繰越明許 360]			
				遠距離通学支援事業費 20,114			
				新市中央中ほか			
				教育活動支援事業費 44,708			
				※新型コロナ対策分(臨時交付金充当 22,353)			
				感染症対策・学習保障に係る物品等購入			
				[3年度からの繰越明許 38,893]			
				[5年度へ繰越明許 39,150]			
	指導用事務費 4,202						
	通学支援事業費補助 801						
	日本スポーツ振興センター負担金 5,929						
	文具その他運営費 250,927						
	[3年度からの繰越明許 4,868]						
	[遮光カーテン整備]						
	学校数等(4年度末現在)						
	<table border="1"> <tr> <td>学 校 数</td> <td>学 級 数</td> <td>生 徒 数</td> </tr> <tr> <td>32 校</td> <td>409 学級</td> <td>10,931 人</td> </tr> </table>	学 校 数	学 級 数	生 徒 数	32 校	409 学級	10,931 人
学 校 数	学 級 数	生 徒 数					
32 校	409 学級	10,931 人					
	(義務教育学校(後期課程)を含む。)						

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績												
教 育 振 興 費	179,812	176,571	(国) 271	○学力向上事業費 140												
			(県) 47	○教材教具等整備費 176,431												
			(寄) 1,650													
			(一般財源) 174,603													
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>学 校 数 等</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I C T 教 育 機 器 整 備 電 子 黒 板</td> <td>32 校</td> <td>17,685</td> </tr> <tr> <td>各 教 科</td> <td>32 校</td> <td>155,406</td> </tr> <tr> <td>特 別 支 援 教 育</td> <td>102 学 級</td> <td>3,340</td> </tr> </tbody> </table> <p>(義務教育学校(後期課程)を含む。)</p>	区 分	学 校 数 等	金 額	I C T 教 育 機 器 整 備 電 子 黒 板	32 校	17,685	各 教 科	32 校	155,406	特 別 支 援 教 育	102 学 級	3,340
区 分	学 校 数 等	金 額														
I C T 教 育 機 器 整 備 電 子 黒 板	32 校	17,685														
各 教 科	32 校	155,406														
特 別 支 援 教 育	102 学 級	3,340														
学 校 建 設 費	3,362,862	2,852,113	(国) 657,500													
			(繰入) 25,270													
			(繰越) 40,013													
			(市債) 616,500													
			(一般財源) 1,512,830													

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績					
				学 校 名	事 業 内 容	事 業 費	財 源 内 訳		
国庫支出金	市 債	そ の 他	一 般 財 源						
学 校 建 設 費	加 茂 中	校舎改修ほか	99,906	13,871	7,600	—	78,435		
	新市中央中	北棟校舎改修 ほか	152,365	16,845	8,700	—	126,820		
	広瀬学園中	旧屋内運動場 解体	22,970	—	—	(繰入) 22,970	—		
	想青学園	校舎改築ほか	2,164,869	589,282	530,200	—	1,045,387		
	東 中 な ど 11 校	校舎改修 屋上防水ほか (長寿命化対策)	231,467	10,527	22,100	(繰入) 2,300 (繰越) 12,519	184,021	3年度からの 繰越明許 45,146 5年度へ 繰越明許 外壁改修 4校 150,000	
	東 中 な ど 7 校	職員室等空調 設備改修	52,822	15,601	36,700	(繰越) 521	—	3年度からの 繰越明許 5年度へ 繰越明許 7校 58,000	
	東 中 な ど 31 校	手洗い場自閉式 プッシュ水栓化 (※)	26,973	—	—	(繰越) 26,973	—	3年度からの 繰越明許	
	東 中 な ど 28 校	エレベーター 改修等施設維持 改良	100,741	11,374	11,200	—	78,167		
	計			2,852,113	657,500	616,500	65,283	1,512,830	
	※新型コロナ対策分								
計	4,577,201	3,975,535							

(項) 中高一貫校費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
学 校 管 理 費	536,715	515,066	(使) 64,527	○報酬 2,327
			(国) 4,115	学校医 1,913
			(諸) 83	学校薬剤師 295
			(一般財源)	保健管理医 119
			446,341	○職員給与費及び共済費 391,085
				○施設管理費 21,950
				維持補修費 5,004
				光熱水費その他管理費 16,946
				○中学校運営費 7,330
				健康診断等保健衛生費 551
				教育活動支援事業費 1,560
				※新型コロナ対策分（臨時交付金充当 780）
				感染症対策・学習保障に係る物品等購入
				〔 3年度からの繰越明許 1,350 〕
				〔 5年度へ繰越明許 1,350 〕
				日本スポーツ振興センター負担金 181
				文具その他運営費 5,038
				生徒数等（4年度末現在）
				学級数 9 学級
				生徒数 359 人
				○高等学校運営費 81,948
				健康診断等保健衛生費 1,368
				教育活動支援事業費 2,558
				※新型コロナ対策分（臨時交付金充当 1,276）
				感染症対策・学習保障に係る物品等購入
				〔 3年度からの繰越明許 2,228 〕
				〔 5年度へ繰越明許 2,250 〕
				日本スポーツ振興センター負担金 327
				諸会費負担金 816
				文具その他運営費 76,879

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績																																	
学 校 管 理 費				生徒数等（4年度末現在） 学級数 18 学級 生徒数 583 人 ○寄宿舎管理運営費 10,426 寄宿舎整備に伴うベッド等備品購入 4年度生徒募集状況（5年度入学生） <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>中 学 校</th> <th>高 等 学 校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>志 願 者</td> <td>408 人</td> <td>100 人</td> </tr> <tr> <td>入 学 者</td> <td>119</td> <td>86</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	中 学 校	高 等 学 校	志 願 者	408 人	100 人	入 学 者	119	86																								
区 分	中 学 校	高 等 学 校																																			
志 願 者	408 人	100 人																																			
入 学 者	119	86																																			
教 育 振 興 費	22,922	20,551	(国) 1,090 (一般財源) 19,461	○中学校教材教具等整備費 1,465 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生 徒 用 図 書</td> <td>101 件</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ブ 活 動 用 具</td> <td></td> <td>373</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 消 耗 品 ほ か</td> <td></td> <td>932</td> </tr> </tbody> </table> ○高等学校教材教具等整備費 17,329 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>件数等</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I C T 教 育 機 器 整 備 電 子 黒 板</td> <td>29 台</td> <td>1,386</td> </tr> <tr> <td>教 員 用 タ ブ レ ッ ト 端 末 整 備 (※)</td> <td>48</td> <td>1,949</td> </tr> <tr> <td>各 教 科</td> <td>1 件</td> <td>296</td> </tr> <tr> <td>生 徒 用 図 書</td> <td>791</td> <td>1,312</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ブ 活 動 用 具</td> <td></td> <td>1,423</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 消 耗 品 ほ か</td> <td></td> <td>10,963</td> </tr> </tbody> </table> ※一部新型コロナ対策分（臨時交付金充当 1,090） ○学力向上推進事業費 589 ○グローバル人材育成事業費 1,168	区 分	件 数	金 額	生 徒 用 図 書	101 件	160	ク ラ ブ 活 動 用 具		373	そ の 他 消 耗 品 ほ か		932	区 分	件数等	金 額	I C T 教 育 機 器 整 備 電 子 黒 板	29 台	1,386	教 員 用 タ ブ レ ッ ト 端 末 整 備 (※)	48	1,949	各 教 科	1 件	296	生 徒 用 図 書	791	1,312	ク ラ ブ 活 動 用 具		1,423	そ の 他 消 耗 品 ほ か		10,963
区 分	件 数	金 額																																			
生 徒 用 図 書	101 件	160																																			
ク ラ ブ 活 動 用 具		373																																			
そ の 他 消 耗 品 ほ か		932																																			
区 分	件数等	金 額																																			
I C T 教 育 機 器 整 備 電 子 黒 板	29 台	1,386																																			
教 員 用 タ ブ レ ッ ト 端 末 整 備 (※)	48	1,949																																			
各 教 科	1 件	296																																			
生 徒 用 図 書	791	1,312																																			
ク ラ ブ 活 動 用 具		1,423																																			
そ の 他 消 耗 品 ほ か		10,963																																			
学 校 建 設 費	467,148	311,238	(国) 5,809 (繰越) 4,448 (市債) 52,300 (一般財源) 248,681																																		

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績			
学 校 建 設 費							
	事 業 内 容	事 業 費	財 源 内 訳				備 考
			国庫支出金	市 債	繰 越 金	一般財源	
	中棟校舎外壁改修	60,911	5,809	52,300	2,802	—	3年度からの繰越明許 5年度へ繰越明許 69,000
	手洗い場自閉式 プッシュ水栓化 (※)	1,646	—	—	1,646	—	3年度からの繰越明許
部活動施設等整備 東グラウンド拡張, 屋内練習場新築ほか	248,681	—	—	—	248,681	5年度へ繰越明許 東グラウンド拡張 80,300	
計	311,238	5,809	52,300	4,448	248,681		
	※新型コロナ対策分						
計	1,026,785	846,855					

(項) 大 学 費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績			
大 学 費	811,602	714,776	(繰入) 2,400 (一般財源) 712,376	○大学運営費交付金 712,376 (1) 学生数等 (4年5月1日現在)			
	学部						
	区 分		1 年	2 年	3 年	4 年	計
	教 育 学 部 児 童 教 育 学 科	教育コース	52 人	54 人	48 人	55 人	209 人
		保育コース	53	53	50	52	208
	都市経営学部都市経営学科		159	161	150	174	644
	計		264	268	248	281	1,061
	大学院						
	区 分		1 年	2 年	計		
	教 育 学 研 究 科		4 人	7 人	11 人		
都 市 経 営 学 研 究 科		1	3	4			
計		5	10	15			
				(2) 4年度学生募集状況 (5年度入学生)			
学部							
区 分		志願者	入学者				
教 育 学 部 児 童 教 育 学 科	教育コース	481 人	54 人				
	保育コース	189	50				
都市経営学部都市経営学科		629	170				
計		1,299	274				
大学院							
区 分		志願者	入学者				
教 育 学 研 究 科		4 人	3 人				
都 市 経 営 学 研 究 科		-	-				
計		4	3				
○大学院修学奨励金補助		2,400					
区 分		人 数	1 人 月 額	金 額			
教 育 学 研 究 科		4 人	50	2,400			
○大学院修学奨励金基金積立金							
〔 4年度末現在高 14,683 〕							

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績					
大 学 建 設 費	1,081,208	463,049	(繰入) 459,084 (繰越) 1,362 (一般財源) 2,603						
			学 校 名	事 業 内 容	事 業 費	財 源 内 訳			備 考
			繰入金	繰越金	一般財源				
			福山市立大学	複合施設建築 工事ほか	463,049	459,084	1,362	2,603	3年度からの 繰越明許 56,774 5年度へ 繰越明許 482,975
計	1,892,810	1,177,825							

(項) 幼稚園費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績						
幼 稚 園 費	1,429,292	1,294,721	(使) 826	○報酬 1,088						
			(国) 395,320	園医 966						
			(県) 266,915	園薬剤師 122						
			(寄) 2,139	○職員給与費及び共済費 250,016						
			(繰越) 2,356	○園具教材等整備費 3,650						
			(諸) 682	○施設管理費 16,967						
			(一般財源)	維持補修費 5,525						
			626,483	光熱水費その他管理費 11,442						
				○運営費 126,685						
				健康診断等保健衛生費 3,656						
				※一部新型コロナ対策分(臨時交付金充当 1,490)						
				衛生用品等整備						
				〔 3年度からの繰越明許 2,956 〕						
				〔 5年度へ繰越明許 4,000 〕						
				〔 ※新型コロナ対策分 〕						
				指導用事務費 180						
				日本スポーツ振興センター負担金 26						
				文具その他運営費 122,823						
				園数等(4年度末現在)						
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>園 数</th> <th>学 級 数</th> <th>園 児 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9 園</td> <td>20 学級</td> <td>293 人</td> </tr> </tbody> </table>	園 数	学 級 数	園 児 数	9 園	20 学級	293 人
園 数	学 級 数	園 児 数								
9 園	20 学級	293 人								
	○私立幼稚園給付費 884,880									
	施設型給付費 513,373									
	施設等利用費 368,909									
	補足給付費 2,598									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>園 数</th> <th>月平均園児数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども・子育て支援新制度へ移行した幼稚園</td> <td>4 園</td> <td>810 人</td> </tr> <tr> <td>上 記 以 外 の 幼 稚 園</td> <td>9</td> <td>1,376</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	園 数	月平均園児数	子ども・子育て支援新制度へ移行した幼稚園	4 園	810 人	上 記 以 外 の 幼 稚 園	9	1,376
区 分	園 数	月平均園児数								
子ども・子育て支援新制度へ移行した幼稚園	4 園	810 人								
上 記 以 外 の 幼 稚 園	9	1,376								
	○助成費 11,435									
	衛生設備整備費補助 7,356									
	※新型コロナ対策分(臨時交付金充当 5,000)									

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績				
幼 稚 園 費				衛生設備整備 補助件数 5 件 [3年度からの繰越明許] 幼稚園教諭等処遇改善事業費補助 3,479 対象施設数 3 園 [3年度からの繰越明許] 応援事業費補助 600 ※物価高騰対策分(臨時交付金充当 300) 対象施設数 3 園				
幼 稚 園 建 設 費	120,600	84,657	(国) 25,548 (繰越) 3,117 (市債) 24,800 (一般財源) 31,192					
	園 名	事 業 内 容	事 業 費	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	市 債	繰 越 金	一般財源	
	緑丘幼 など2園	園舎耐震改修ほか	72,248	20,548	24,800	—	26,900	
	西 幼 など6園	手洗い場自動水栓化 (※)	8,117	5,000 (5,000)	—	3,117	—	3年度からの 繰越明許
	郷分幼 など4園	冷暖房設備改修等 施設維持改良	4,292	—	—	—	4,292	
	計		84,657	25,548 (5,000)	24,800	3,117	31,192	
	※新型コロナ対策分 () 内の数字は臨時交付金活用事業であり、内数である。							
計	1,549,892	1,379,378						

(項) 社会教育費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績																				
社 会 教 育 総 務 費	508,953	495,908	(財) 400 (寄) 216,057 (一般財源) 279,451	○報酬 126 社会教育委員 委員会開会数 1回 ○職員給与費及び共済費 204,815 ○社会教育関係職員研修費 295 ○福山城築城400年記念基金積立金 278,554 〔4年度末現在高 1,829,203〕 ○一般事務費 12,118																				
				○放課後子ども教室事業費 943 <table border="1" data-bbox="938 920 1426 1010"> <thead> <tr> <th>開 設 数</th> <th>児 童 数</th> <th>実 施 回 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23 学区</td> <td>延 6,947 人</td> <td>567 回</td> </tr> </tbody> </table> ○青少年教育費 13,507 成人式開催費 11,291	開 設 数	児 童 数	実 施 回 数	23 学区	延 6,947 人	567 回														
開 設 数	児 童 数	実 施 回 数																						
23 学区	延 6,947 人	567 回																						
社 会 教 育 振 興 費	507,697	450,995	(使) 45 (国) 88,897 (財) 56 (寄) 40,025 (繰入) 196,032 (繰越) 8,849 (諸) 27 (市債) 50,400 (一般財源) 66,664	○放課後子ども教室事業費 943 <table border="1" data-bbox="938 920 1426 1010"> <thead> <tr> <th>開 設 数</th> <th>児 童 数</th> <th>実 施 回 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23 学区</td> <td>延 6,947 人</td> <td>567 回</td> </tr> </tbody> </table> ○青少年教育費 13,507 成人式開催費 11,291	開 設 数	児 童 数	実 施 回 数	23 学区	延 6,947 人	567 回														
				開 設 数	児 童 数	実 施 回 数																		
23 学区	延 6,947 人	567 回																						
<table border="1" data-bbox="215 1518 1426 1809"> <thead> <tr> <th>会 場</th> <th>開 催 日</th> <th>対 象 者</th> <th>金 額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総 合 体 育 館</td> <td>2022年(令和4年) 5月4日</td> <td>4,602 人(※)</td> <td>6,742</td> <td>3年度からの繰越明許</td> </tr> <tr> <td>ふくやま芸術文化ホール</td> <td>2023年(令和5年) 1月8日</td> <td>4,517</td> <td>4,549</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	会 場	開 催 日	対 象 者	金 額	備 考	総 合 体 育 館	2022年(令和4年) 5月4日	4,602 人(※)	6,742	3年度からの繰越明許	ふくやま芸術文化ホール	2023年(令和5年) 1月8日	4,517	4,549		※3年度延期分		少年少女親善球技大会開催費 1,586 <table border="1" data-bbox="719 1921 1426 2033"> <thead> <tr> <th>会 場</th> <th>出 場 チ ーム</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福山市箕沖 球 場 ほか</td> <td>男子(ソフトボール) 女子(フットベースボール)</td> <td>43チーム 33チーム</td> </tr> </tbody> </table>	会 場	出 場 チ ーム	備 考	福山市箕沖 球 場 ほか	男子(ソフトボール) 女子(フットベースボール)	43チーム 33チーム
会 場	開 催 日	対 象 者	金 額	備 考																				
総 合 体 育 館	2022年(令和4年) 5月4日	4,602 人(※)	6,742	3年度からの繰越明許																				
ふくやま芸術文化ホール	2023年(令和5年) 1月8日	4,517	4,549																					
会 場	出 場 チ ーム	備 考																						
福山市箕沖 球 場 ほか	男子(ソフトボール) 女子(フットベースボール)	43チーム 33チーム																						

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績						
社 会 教 育 振 興 費				子ども会育成費補助 630						
				○成人教育費 2,932						
				人権学習等開催費 1,887						
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>実施回数</th> <th>参加延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域別・団体別研修</td> <td>883回</td> <td>24,438人</td> </tr> </tbody> </table>	事 業 名	実施回数	参加延人数	地域別・団体別研修	883回	24,438人
	事 業 名	実施回数	参加延人数							
	地域別・団体別研修	883回	24,438人							
				女性連絡協議会補助 280						
				P T A連合会活動費補助 300						
				その他成人教育費 465						
				○生涯学習費 4,597						
				生涯学習振興基金運営協議会委員報酬 178						
				生涯学習活動費補助 469						
				文具その他事務費 3,950						
				○芸術文化振興費 13,031						
				美術展覧会開催費 1,161						
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第74回広島県美術展</td> <td>684人</td> </tr> <tr> <td>第69回福山市美術展覧会</td> <td>4,488</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	人 数	第74回広島県美術展	684人	第69回福山市美術展覧会	4,488
	区 分	人 数								
	第74回広島県美術展	684人								
	第69回福山市美術展覧会	4,488								
				文化施設衛生用品等整備費 7,083						
				※新型コロナ対策分（臨時交付金充当 2,490）						
				〔3年度からの繰越明許〕						
				文化団体活動費補助 836						
			県民文化祭等開催費負担金 600							
			全国小・中学生箏曲コンクール実行委員会負担金 800							
			日韓囲碁対局実行委員会負担金 1,878							
			<table border="1"> <tbody> <tr> <td>場 所</td> <td>福禅寺対潮楼ほか</td> </tr> <tr> <td>内 容</td> <td>日韓トップ棋士による囲碁対局ほか</td> </tr> <tr> <td>期 間</td> <td>10月8日～10月9日</td> </tr> </tbody> </table>	場 所	福禅寺対潮楼ほか	内 容	日韓トップ棋士による囲碁対局ほか	期 間	10月8日～10月9日	
場 所	福禅寺対潮楼ほか									
内 容	日韓トップ棋士による囲碁対局ほか									
期 間	10月8日～10月9日									
			文具その他事務費 673							
			○福山城築城400年記念事業推進費 345,072							

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績																																																																																					
社 会 教 育 振 興 費				記念事業推進費 107,428 福山城鏡櫓等夜間景観照明整備ほか { 3年度からの繰越明許 59,889 } { 5年度へ繰越明許 } { 銅像制作 10,000 } 福山城築城400年記念事業実行委員会負担金 229,000 オープニングイベント, 市民企画事業, 情報発信ほか 全国藩校サミット福山大会実行委員会負担金 8,500 文具その他事務費 144 ○地域集会施設建設費助成費 8,213																																																																																					
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>地 域 名</th> <th>工 事 区 分</th> <th>構 造</th> <th>補 助 面 積</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>赤坂町鈴谷</td> <td rowspan="20">改 修</td> <td>鉄骨造2階建</td> <td>196.76 m²</td> <td>1,736</td> </tr> <tr> <td>神辺町井之端</td> <td>木造平家建</td> <td>83.65</td> <td>886</td> </tr> <tr> <td>神 辺 町 十三軒屋第一</td> <td>木造平家建</td> <td>193.77</td> <td>702</td> </tr> <tr> <td>神辺町徳田東</td> <td>鉄骨造2階建</td> <td>183.77</td> <td>629</td> </tr> <tr> <td>新涯町新涯五丁目</td> <td>木造平家建</td> <td>68.96</td> <td>539</td> </tr> <tr> <td>新市町塩首</td> <td>木造平家建</td> <td>41.14</td> <td>519</td> </tr> <tr> <td>春日町沖田</td> <td>木造2階建</td> <td>157.82</td> <td>465</td> </tr> <tr> <td>赤坂町下組</td> <td>木造2階建</td> <td>94.08</td> <td>366</td> </tr> <tr> <td>内海町横島</td> <td>鉄筋コンクリート造 平家建</td> <td>194.73</td> <td>335</td> </tr> <tr> <td>駅家町上山守</td> <td>木造平家建</td> <td>73.03</td> <td>286</td> </tr> <tr> <td>新涯町新涯沖</td> <td>鉄骨造平家建</td> <td>13.96</td> <td>261</td> </tr> <tr> <td>松永町上之町</td> <td>鉄筋コンクリート造 2階建</td> <td>134.79</td> <td>235</td> </tr> <tr> <td>神辺町町上の1</td> <td>鉄骨造平家建</td> <td>99.37</td> <td>216</td> </tr> <tr> <td>沼隈町宮本小坂</td> <td>木造2階建</td> <td>69.96</td> <td>195</td> </tr> <tr> <td>柳津町市場</td> <td>鉄骨造2階建</td> <td>99.37</td> <td>183</td> </tr> <tr> <td>瀬戸町高浦</td> <td>木造2階建</td> <td>60.96</td> <td>164</td> </tr> <tr> <td>新市町金名</td> <td>木造平家建</td> <td>71.88</td> <td>159</td> </tr> <tr> <td>金江町本谷</td> <td>木造2階建</td> <td>44.08</td> <td>141</td> </tr> <tr> <td>駅家町万能倉南</td> <td>木造平家建</td> <td>124.24</td> <td>127</td> </tr> <tr> <td>内海町釜谷</td> <td>鉄骨造平家建</td> <td>63.00</td> <td>69</td> </tr> </tbody> </table>	地 域 名	工 事 区 分	構 造	補 助 面 積	金 額	赤坂町鈴谷	改 修	鉄骨造2階建	196.76 m ²	1,736	神辺町井之端	木造平家建	83.65	886	神 辺 町 十三軒屋第一	木造平家建	193.77	702	神辺町徳田東	鉄骨造2階建	183.77	629	新涯町新涯五丁目	木造平家建	68.96	539	新市町塩首	木造平家建	41.14	519	春日町沖田	木造2階建	157.82	465	赤坂町下組	木造2階建	94.08	366	内海町横島	鉄筋コンクリート造 平家建	194.73	335	駅家町上山守	木造平家建	73.03	286	新涯町新涯沖	鉄骨造平家建	13.96	261	松永町上之町	鉄筋コンクリート造 2階建	134.79	235	神辺町町上の1	鉄骨造平家建	99.37	216	沼隈町宮本小坂	木造2階建	69.96	195	柳津町市場	鉄骨造2階建	99.37	183	瀬戸町高浦	木造2階建	60.96	164	新市町金名	木造平家建	71.88	159	金江町本谷	木造2階建	44.08	141	駅家町万能倉南	木造平家建	124.24	127	内海町釜谷	鉄骨造平家建	63.00
地 域 名	工 事 区 分	構 造	補 助 面 積	金 額																																																																																					
赤坂町鈴谷	改 修	鉄骨造2階建	196.76 m ²	1,736																																																																																					
神辺町井之端		木造平家建	83.65	886																																																																																					
神 辺 町 十三軒屋第一		木造平家建	193.77	702																																																																																					
神辺町徳田東		鉄骨造2階建	183.77	629																																																																																					
新涯町新涯五丁目		木造平家建	68.96	539																																																																																					
新市町塩首		木造平家建	41.14	519																																																																																					
春日町沖田		木造2階建	157.82	465																																																																																					
赤坂町下組		木造2階建	94.08	366																																																																																					
内海町横島		鉄筋コンクリート造 平家建	194.73	335																																																																																					
駅家町上山守		木造平家建	73.03	286																																																																																					
新涯町新涯沖		鉄骨造平家建	13.96	261																																																																																					
松永町上之町		鉄筋コンクリート造 2階建	134.79	235																																																																																					
神辺町町上の1		鉄骨造平家建	99.37	216																																																																																					
沼隈町宮本小坂		木造2階建	69.96	195																																																																																					
柳津町市場		鉄骨造2階建	99.37	183																																																																																					
瀬戸町高浦		木造2階建	60.96	164																																																																																					
新市町金名		木造平家建	71.88	159																																																																																					
金江町本谷		木造2階建	44.08	141																																																																																					
駅家町万能倉南		木造平家建	124.24	127																																																																																					
内海町釜谷		鉄骨造平家建	63.00	69																																																																																					

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
社 会 教 育 振 興 費				<p>○ばらのまち福山国際音楽祭実行委員会負担金 58,200</p> <p>〔 場 所 リーデンローズほか 内 容 未来へつなぐ子どもたちへの コンサートほか 期 間 5月11日～5月14日 〕</p> <p>○ばらのまち福山ミステリー文学新人賞実行委員会 負担金 4,500</p> <p>※第15回受賞作なし</p>
文 化 財 保 護 費	1,610,700	1,366,178	<p>(使) 12</p> <p>(国) 226,077</p> <p>(県) 20,830</p> <p>(財) 175</p> <p>(寄) 11,981</p> <p>(繰入)</p> <p>905,228</p> <p>(諸) 8</p> <p>(市債)</p> <p>127,800</p> <p>(一般財源)</p> <p>74,067</p>	<p>○報酬 1,234</p> <p>文化財保護審議会委員 452</p> <p>文化財保護指導員 247</p> <p>文化財保存整備検討委員 294</p> <p>伝統的建造物群保存審議会委員 241</p> <p>○文化財保存活用地域計画策定費 2,551</p> <p>○啓発活動費 213</p> <p>○保存管理費 23,281</p> <p>文化財防災設備保守点検費補助 282</p> <p>文化財防災設備整備費補助 1,610</p> <p>〔 5年度へ繰越明許 16,315 〕</p> <p>文化財保存事業費補助 14,919</p> <p>重要文化財 太田家住宅朝宗亭主屋修理ほか</p> <p>〔 5年度へ繰越明許 明王院弥勒菩薩坐像解体修理 2,741 〕</p> <p>管理謝礼その他保存管理費 6,470</p> <p>○埋蔵文化財調査費 5,592</p> <p>○埋蔵文化財活用事業費 725</p> <p>巡回展</p>

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
文 化 財 保 護 費				○福山城整備費 1,162,124 耐震改修工事, 展示改修ほか 福山城博物館リニューアルオープン (2022年(令和4年)8月28日) 〔3年度からの繰越明許 506,023〕
				○廉塾保存費 10,432 廉塾保存推進費 6,177 駐車場用地整備ほか 廉塾保存事業費補助 4,255 講堂整備ほか
				○神辺本陣保存整備費 170 文献調査
				○福禅寺保存費 147 福禅寺保存推進費 39 福禅寺保存事業費補助 108 展示施設実施設計 〔5年度へ繰越明許 1,794〕
				○町並み保存費 70,117 町並み保存推進費 912 〔5年度へ繰越明許 2,400〕 町並み保存事業費補助 69,205 修理 8件・応急処置等 7件
				○鞆町町並み保存拠点施設管理運営費 23,627 鞆てらす (供用開始 2022年(令和4年)7月30日) 施設管理費 6,722 展示その他運営費 16,905
				○日本遺産魅力発信推進事業費負担金 2,900

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績																									
文化財保護費				○鞆町歴史・文化のまちづくり基金積立金 34,590 [4年度末現在高 760,282] ○一般事務費 28,475																									
芸術文化ホール費	453,715	453,593	(使) 44,361 (諸) 1,058 (一般財源) 408,174	○施設管理運営費 441,893 指定管理料 371,522 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料その他管理費 70,371 ○(公財)ふくやま芸術文化財団補助 11,700 <table border="1" data-bbox="743 884 1426 1187"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>開催数</th> <th>延 人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">鑑 賞 事 業</td> <td>11 回</td> <td>7,117 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">普及事業</td> <td>主 催 事 業</td> <td>10</td> <td>5,222</td> </tr> <tr> <td>共 催 事 業</td> <td>26</td> <td>26,821</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">育成事業</td> <td>人 材 育 成 事 業</td> <td>40</td> <td>2,983</td> </tr> <tr> <td>団 体 育 成 事 業</td> <td>1</td> <td>1,836</td> </tr> <tr> <td>ロ ビ ー 展</td> <td>7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区 分		開催数	延 人 数	鑑 賞 事 業		11 回	7,117 人	普及事業	主 催 事 業	10	5,222	共 催 事 業	26	26,821	育成事業	人 材 育 成 事 業	40	2,983	団 体 育 成 事 業	1	1,836	ロ ビ ー 展	7	
区 分		開催数	延 人 数																										
鑑 賞 事 業		11 回	7,117 人																										
普及事業	主 催 事 業	10	5,222																										
	共 催 事 業	26	26,821																										
育成事業	人 材 育 成 事 業	40	2,983																										
	団 体 育 成 事 業	1	1,836																										
	ロ ビ ー 展	7																											
神辺文化会館費	103,676	103,415	(使) 10,324 (諸) 159 (一般財源) 92,932	○施設管理運営費 100,605 指定管理料 82,491 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料その他管理費 18,114 ○(公財)ふくやま芸術文化財団補助 2,810 <table border="1" data-bbox="743 1579 1426 1881"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>開催数</th> <th>延 人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">鑑 賞 事 業</td> <td>5 回</td> <td>2,961 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">普及事業</td> <td>主 催 事 業</td> <td>1</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>共 催 事 業</td> <td>7</td> <td>5,346</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">育成事業</td> <td>コ ン サ ー ト 等</td> <td>1</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>教 室</td> <td>300</td> <td>4,175</td> </tr> <tr> <td>ロ ビ ー 展</td> <td>7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区 分		開催数	延 人 数	鑑 賞 事 業		5 回	2,961 人	普及事業	主 催 事 業	1	800	共 催 事 業	7	5,346	育成事業	コ ン サ ー ト 等	1	500	教 室	300	4,175	ロ ビ ー 展	7	
区 分		開催数	延 人 数																										
鑑 賞 事 業		5 回	2,961 人																										
普及事業	主 催 事 業	1	800																										
	共 催 事 業	7	5,346																										
育成事業	コ ン サ ー ト 等	1	500																										
	教 室	300	4,175																										
	ロ ビ ー 展	7																											

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績				
沼 限 サ ン パ ル 費	58,978	56,695	(使) 2,219 (一般財源) 54,476	○施設管理運営費 54,215 指定管理料 47,215 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料その他管理費 7,000 ○(公財)ふくやま芸術文化財団補助 2,480				
				区 分		開催数	延 人 数	
				鑑 賞 事 業		6回	1,941人	
				普及事業	共 催 事 業	5	1,122	
公 民 館 費	765,115	746,736	(使) 906 (国) 12 (財) 40 (繰入) 207 (諸) 13,500 (一般財源) 732,071	○報酬 11,351 公民館運営審議会委員 105 公民館運営委員 10,731 交流館運営委員 515 ○施設管理費 107,241 維持補修費 12,736 光熱水費その他管理費 94,505 ○運営活動費 628,144 講座開設費 3,618				
				区 分		開催数	延 人 数	金 額
				人 権 ・ 社 会 教 育 活 動 事 業		99回	3,777人	815
				社 会 教 育 活 動 事 業		768	10,856	2,552
				家 庭 ・ 地 域 教 育 力 向 上 支 援 事 業		24	188	44
				ふくやま♡まちづくり大学		4	109	207
						地域学習活動費		2,664
				区 分		回 数	延人数	
				15 (3 地域振興課, 12 学区)		2,826回	41,501人	
						ふくやま子どもフェスティバル実行委員会負担金		500
						〔 期 日 10月22日～11月16日 場 所 まなびの館ローズコム 〕		

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績																						
公 民 館 費				文具その他運営費 621,362 交流館利用状況 79館 回数 77,325回 利用人数 延 733,757人																						
図 書 館 費	523,682	508,773	(国) 8,000 (繰越) 792 (諸) 703 (一般財源) 499,278	○報酬 63 図書館協議会委員 ○職員給与費及び共済費 199,451 ○施設管理費 20,525 維持補修費 3,010 [3年度からの繰越明許 792 北部図書館手洗い場自動水栓化 ※新型コロナ対策分] 光熱水費その他管理費 17,515 ○運営費 288,734 図書等整備費 53,501 ※一部新型コロナ対策分(臨時交付金充当 7,340) 文具その他運営費 235,233 ※一部新型コロナ対策分(臨時交付金充当 660) (1) 利用状況 <table border="1" data-bbox="1013 1393 1428 1865"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>館外貸出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>934,419件</td> </tr> <tr> <td>松永図書館</td> <td>265,716</td> </tr> <tr> <td>北部図書館</td> <td>206,977</td> </tr> <tr> <td>東部図書館</td> <td>477,244</td> </tr> <tr> <td>沼隈図書館</td> <td>66,710</td> </tr> <tr> <td>新市図書館</td> <td>73,467</td> </tr> <tr> <td>神辺図書館</td> <td>263,519</td> </tr> <tr> <td>移動図書館</td> <td>56,560</td> </tr> <tr> <td>電子図書</td> <td>52,026</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,396,638</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	館外貸出	中央図書館	934,419件	松永図書館	265,716	北部図書館	206,977	東部図書館	477,244	沼隈図書館	66,710	新市図書館	73,467	神辺図書館	263,519	移動図書館	56,560	電子図書	52,026	計	2,396,638
区 分	館外貸出																									
中央図書館	934,419件																									
松永図書館	265,716																									
北部図書館	206,977																									
東部図書館	477,244																									
沼隈図書館	66,710																									
新市図書館	73,467																									
神辺図書館	263,519																									
移動図書館	56,560																									
電子図書	52,026																									
計	2,396,638																									

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績																																																		
図 書 館 費				<p>(2) 読書行事開催状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>開催数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">読 書 会</td> <td>松 永 読 書 会</td> <td>11回</td> </tr> <tr> <td>読書グループ「あしの会」</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>本 を 楽 し む 会</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>古典の朗読を楽しむ会</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>か ん な べ 読 書 会</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>講 演 会</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>あかちゃんといっしょのお話し会</td> <td>165</td> </tr> <tr> <td>ビ デ オ 上 映 会</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 図書等購入数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>図 書</th> <th>視聴覚資料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>9,521冊</td> <td>219点</td> </tr> <tr> <td>松永図書館</td> <td>2,544</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>北部図書館</td> <td>2,590</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>東部図書館</td> <td>4,478</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>沼隈図書館</td> <td>892</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>新市図書館</td> <td>1,032</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>神辺図書館</td> <td>2,588</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>電子図書</td> <td>3,468</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>27,113</td> <td>474</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		開催数	読 書 会	松 永 読 書 会	11回	読書グループ「あしの会」	12	本 を 楽 し む 会	6	古典の朗読を楽しむ会	6	か ん な べ 読 書 会	11	講 演 会	3	あかちゃんといっしょのお話し会	165	ビ デ オ 上 映 会	1	区 分	図 書	視聴覚資料	中央図書館	9,521冊	219点	松永図書館	2,544	65	北部図書館	2,590	45	東部図書館	4,478	54	沼隈図書館	892	24	新市図書館	1,032	24	神辺図書館	2,588	43	電子図書	3,468	—	計	27,113	474
区 分		開催数																																																				
読 書 会	松 永 読 書 会	11回																																																				
	読書グループ「あしの会」	12																																																				
	本 を 楽 し む 会	6																																																				
	古典の朗読を楽しむ会	6																																																				
	か ん な べ 読 書 会	11																																																				
講 演 会	3																																																					
あかちゃんといっしょのお話し会	165																																																					
ビ デ オ 上 映 会	1																																																					
区 分	図 書	視聴覚資料																																																				
中央図書館	9,521冊	219点																																																				
松永図書館	2,544	65																																																				
北部図書館	2,590	45																																																				
東部図書館	4,478	54																																																				
沼隈図書館	892	24																																																				
新市図書館	1,032	24																																																				
神辺図書館	2,588	43																																																				
電子図書	3,468	—																																																				
計	27,113	474																																																				
生涯学習プラザ費	148,903	145,016	(使) 13,480 (財) 2,074 (諸) 720 (一般財源) 128,742	○施設管理費 光熱水費その他管理費 利用状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>回 数</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会 議 室</td> <td>3,533回</td> <td>78,451人</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	回 数	人 数	会 議 室	3,533回	78,451人																																												
区 分	回 数	人 数																																																				
会 議 室	3,533回	78,451人																																																				
美 術 館 費	271,402	269,899	(使) 24,438 (寄) 1,000 (諸) 3,397 (一般財源) 241,064	○美術館管理運営費 246,162 指定管理料 240,194 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料その他管理費 5,968 ○書道美術館管理運営費 17,847 指定管理料 16,304 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料その他管理費 1,543																																																		

(単位 千円)

目	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	主要な施策の成果及び実績																															
美術館費				○(公財)ふくやま芸術文化財団補助 5,890 (1) 美術館入館状況																															
				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>期 間</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">特別展</td> <td>アーツ・アンド・クラフツとデザイン</td> <td>4/ 9 ~ 6/ 5</td> <td>9,253人</td> </tr> <tr> <td>絵本作家 谷口智則展</td> <td>7/ 9 ~ 9/11</td> <td>12,102</td> </tr> <tr> <td>福山城築城400年記念事業 リアル(写真)のゆくえ</td> <td>9/23 ~ 11/20</td> <td>12,696</td> </tr> <tr> <td>福山城築城400年記念協賛事業 名刀 江雪左文字</td> <td>2/ 4 ~ 3/19</td> <td>8,366</td> </tr> <tr> <td colspan="2">常 設 展</td> <td>4/ 7 ~ 3/26</td> <td>34,768</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ギ ャ ラ リ ー ・ ホ ー ル</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">/</td> <td>51,300</td> </tr> <tr> <td colspan="2">多 目 的 室 ・ デ ッ サ ン 室 等</td> <td>14,804</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>143,289</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		期 間	人 数	特別展	アーツ・アンド・クラフツとデザイン	4/ 9 ~ 6/ 5	9,253人	絵本作家 谷口智則展	7/ 9 ~ 9/11	12,102	福山城築城400年記念事業 リアル(写真)のゆくえ	9/23 ~ 11/20	12,696	福山城築城400年記念協賛事業 名刀 江雪左文字	2/ 4 ~ 3/19	8,366	常 設 展		4/ 7 ~ 3/26	34,768	ギ ャ ラ リ ー ・ ホ ー ル		/	51,300	多 目 的 室 ・ デ ッ サ ン 室 等		14,804	計		143,289
	区 分		期 間	人 数																															
	特別展	アーツ・アンド・クラフツとデザイン	4/ 9 ~ 6/ 5	9,253人																															
		絵本作家 谷口智則展	7/ 9 ~ 9/11	12,102																															
		福山城築城400年記念事業 リアル(写真)のゆくえ	9/23 ~ 11/20	12,696																															
		福山城築城400年記念協賛事業 名刀 江雪左文字	2/ 4 ~ 3/19	8,366																															
	常 設 展		4/ 7 ~ 3/26	34,768																															
	ギ ャ ラ リ ー ・ ホ ー ル		/	51,300																															
	多 目 的 室 ・ デ ッ サ ン 室 等			14,804																															
計		143,289																																	
			(2) 書道美術館入館状況																																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>期 間</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常 設 展</td> <td>4/ 5 ~ 3/31</td> <td>14,649人</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	期 間	人 数	常 設 展	4/ 5 ~ 3/31	14,649人																										
区 分	期 間	人 数																																	
常 設 展	4/ 5 ~ 3/31	14,649人																																	
			(3) (公財)ふくやま芸術文化財団美術品購入状況等																																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>累計(昭和62~令和4年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作 品 点 数</td> <td>1,112点</td> </tr> <tr> <td>購 入 額</td> <td>2,672,399</td> </tr> <tr> <td>美術品取得基金</td> <td>4年度末現在高 169,386</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	累計(昭和62~令和4年度)	作 品 点 数	1,112点	購 入 額	2,672,399	美術品取得基金	4年度末現在高 169,386																								
区 分	累計(昭和62~令和4年度)																																		
作 品 点 数	1,112点																																		
購 入 額	2,672,399																																		
美術品取得基金	4年度末現在高 169,386																																		
博物館費	250,676	247,985	(使) 49,234 (繰入) 26,366 (諸) 5,045 (一般財源) 167,340	○報酬 53 しんいち歴史民俗博物館協議会委員 ○福山城博物館管理運営費 125,582 指定管理料 124,963 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料その他管理費 619 ○鞆の浦歴史民俗資料館管理運営費 43,831 指定管理料 42,845 指定管理者 福山市鞆の浦歴史民俗資料館 活動推進協議会 保険料その他管理費 986																															

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績																			
博 物 館 費				○しんいち歴史民俗博物館管理運営費 11,981 展示その他運営費																			
				○あしな文化財センター管理運営費 8,444 施設管理費 8,179 展示その他運営費 265																			
				○神辺歴史民俗資料館管理運営費 5,418 指定管理料 5,399 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料 19																			
				○ぬまくま文化館管理運営費 9,252 指定管理料 9,238 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料 14																			
				○菅茶山記念館管理運営費 30,744 指定管理料 30,722 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料 22																			
				○松永はきもの資料館管理運営費 12,680 施設管理費 10,146 展示その他運営費 2,534																			
				○松永はきもの資料館管理運営基金積立金 〔4年度末現在高 54,770〕																			
				(1) 福山城博物館																			
				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>期 間</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別展</td> <td>福山城築城400年・福山城博物館リニューアル記念特別展「水野勝成と徳川四天王」</td> <td>10/ 1 ~ 11/20</td> <td>39,620人</td> </tr> <tr> <td>常 設</td> <td>展</td> <td>8/28 ~ 3/31</td> <td>78,743</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">会 場 利 用 状 況</td> <td>月 見 櫓</td> <td>湯 殿</td> <td>福 寿 会 館</td> </tr> <tr> <td>26 件</td> <td>19 件</td> <td>442 件</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		期 間	人 数	特別展	福山城築城400年・福山城博物館リニューアル記念特別展「水野勝成と徳川四天王」	10/ 1 ~ 11/20	39,620人	常 設	展	8/28 ~ 3/31	78,743	会 場 利 用 状 況	月 見 櫓	湯 殿	福 寿 会 館	26 件	19 件	442 件
	区 分		期 間	人 数																			
特別展	福山城築城400年・福山城博物館リニューアル記念特別展「水野勝成と徳川四天王」	10/ 1 ~ 11/20	39,620人																				
常 設	展	8/28 ~ 3/31	78,743																				
会 場 利 用 状 況	月 見 櫓	湯 殿	福 寿 会 館																				
	26 件	19 件	442 件																				

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績																								
博 物 館 費				(2) 鞆の浦歴史民俗資料館																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>期 間</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>八 朔 の 馬</td> <td>8/17 ~ 9/19</td> <td>1,277人</td> </tr> <tr> <td>親 子 で 楽 し む 朝 鮮 通 信 使 ・ 鞆</td> <td>9/23 ~ 10/10</td> <td>1,074</td> </tr> <tr> <td>福 山 城 築 城 400 年 記 念 事 業 沼 名 前 神 社</td> <td>10/14 ~ 12/ 4</td> <td>3,047</td> </tr> <tr> <td>雛 祭</td> <td>2/16 ~ 3/26</td> <td>4,735</td> </tr> <tr> <td>常 設 展</td> <td>4/ 1 ~ 3/31</td> <td>6,821</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	期 間	人 数	八 朔 の 馬	8/17 ~ 9/19	1,277人	親 子 で 楽 し む 朝 鮮 通 信 使 ・ 鞆	9/23 ~ 10/10	1,074	福 山 城 築 城 400 年 記 念 事 業 沼 名 前 神 社	10/14 ~ 12/ 4	3,047	雛 祭	2/16 ~ 3/26	4,735	常 設 展	4/ 1 ~ 3/31	6,821						
	区 分	期 間	人 数																									
	八 朔 の 馬	8/17 ~ 9/19	1,277人																									
	親 子 で 楽 し む 朝 鮮 通 信 使 ・ 鞆	9/23 ~ 10/10	1,074																									
	福 山 城 築 城 400 年 記 念 事 業 沼 名 前 神 社	10/14 ~ 12/ 4	3,047																									
	雛 祭	2/16 ~ 3/26	4,735																									
	常 設 展	4/ 1 ~ 3/31	6,821																									
				(3) しんいち歴史民俗博物館・あしな文化財センター																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>期 間 等</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福 山 城 築 城 400 年 記 念 「 祀 る 」</td> <td>4/21 ~ 6/26</td> <td>866人</td> </tr> <tr> <td>福 山 城 築 城 400 年 記 念 「 城 の ある 風 景 」</td> <td>9/17 ~ 11/ 6</td> <td>769</td> </tr> <tr> <td>織 り と パ ッ チ ワ ー ク 展</td> <td>1/14 ~ 3/26</td> <td>587</td> </tr> <tr> <td>常 設 展</td> <td>4/ 1 ~ 3/31</td> <td>3,360</td> </tr> <tr> <td>学 習 会</td> <td>58 回</td> <td>684</td> </tr> <tr> <td>講 座</td> <td>3 件</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>講 演 会 等</td> <td>5 件</td> <td>349</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	期 間 等	人 数	福 山 城 築 城 400 年 記 念 「 祀 る 」	4/21 ~ 6/26	866人	福 山 城 築 城 400 年 記 念 「 城 の ある 風 景 」	9/17 ~ 11/ 6	769	織 り と パ ッ チ ワ ー ク 展	1/14 ~ 3/26	587	常 設 展	4/ 1 ~ 3/31	3,360	学 習 会	58 回	684	講 座	3 件	33	講 演 会 等	5 件	349
	区 分	期 間 等	人 数																									
	福 山 城 築 城 400 年 記 念 「 祀 る 」	4/21 ~ 6/26	866人																									
	福 山 城 築 城 400 年 記 念 「 城 の ある 風 景 」	9/17 ~ 11/ 6	769																									
	織 り と パ ッ チ ワ ー ク 展	1/14 ~ 3/26	587																									
	常 設 展	4/ 1 ~ 3/31	3,360																									
	学 習 会	58 回	684																									
	講 座	3 件	33																									
	講 演 会 等	5 件	349																									
				(4) 神辺歴史民俗資料館																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>期 間</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福 山 城 築 城 400 年 記 念 協 賛 事 業 端 午 の 節 句 展</td> <td>4/ 1 ~ 5/15</td> <td>447人</td> </tr> <tr> <td>私 の 一 品 展</td> <td>9/30 ~ 11/27</td> <td>527</td> </tr> <tr> <td>常 設 展</td> <td>4/ 1 ~ 3/31</td> <td>2,944</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	期 間	人 数	福 山 城 築 城 400 年 記 念 協 賛 事 業 端 午 の 節 句 展	4/ 1 ~ 5/15	447人	私 の 一 品 展	9/30 ~ 11/27	527	常 設 展	4/ 1 ~ 3/31	2,944												
	区 分	期 間	人 数																									
	福 山 城 築 城 400 年 記 念 協 賛 事 業 端 午 の 節 句 展	4/ 1 ~ 5/15	447人																									
	私 の 一 品 展	9/30 ~ 11/27	527																									
	常 設 展	4/ 1 ~ 3/31	2,944																									
				(5) ぬまくま文化館																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>期 間 等</th> <th>人 数 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひ な ま つ り</td> <td>2/18 ~ 3/ 3</td> <td>1,671人</td> </tr> <tr> <td>会 場 利 用 状 況</td> <td>和 室 ・ 茶 室 128件</td> <td>ギャラリー 57件</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	期 間 等	人 数 等	ひ な ま つ り	2/18 ~ 3/ 3	1,671人	会 場 利 用 状 況	和 室 ・ 茶 室 128件	ギャラリー 57件															
	区 分	期 間 等	人 数 等																									
ひ な ま つ り	2/18 ~ 3/ 3	1,671人																										
会 場 利 用 状 況	和 室 ・ 茶 室 128件	ギャラリー 57件																										
			(6) 菅茶山記念館																									
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>期 間</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福 山 城 築 城 400 年 記 念 事 業 生 誕 130 年 「 金 島 桂 華 展 」</td> <td>7/15 ~ 8/21</td> <td>821人</td> </tr> <tr> <td>特 別 展 菅 茶 山 と 備 陽 の 人 々</td> <td>9/ 1 ~ 10/10</td> <td>537</td> </tr> <tr> <td>常 設 展 ・ 企 画 展</td> <td>4/ 1 ~ 3/31</td> <td>11,396</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	期 間	人 数	福 山 城 築 城 400 年 記 念 事 業 生 誕 130 年 「 金 島 桂 華 展 」	7/15 ~ 8/21	821人	特 別 展 菅 茶 山 と 備 陽 の 人 々	9/ 1 ~ 10/10	537	常 設 展 ・ 企 画 展	4/ 1 ~ 3/31	11,396													
区 分	期 間	人 数																										
福 山 城 築 城 400 年 記 念 事 業 生 誕 130 年 「 金 島 桂 華 展 」	7/15 ~ 8/21	821人																										
特 別 展 菅 茶 山 と 備 陽 の 人 々	9/ 1 ~ 10/10	537																										
常 設 展 ・ 企 画 展	4/ 1 ~ 3/31	11,396																										
			(7) 松永はきもの資料館																									
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>期 間</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入 館 者 数</td> <td></td> <td>4,381人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">はきもの 玩 具 館</td> <td>常 設 展</td> <td>4/ 1 ~ 3/31</td> <td rowspan="4">3,161</td> </tr> <tr> <td>テ ー マ 展</td> <td>新 春 干 支 展 ・ う さ ぎ</td> <td>11/25 ~ 3/31</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">企 画 展</td> <td>鈴 木 誠 也 選 手 ほ か ス パ イ ク 展</td> <td>7/ 3 ~ 1/29</td> </tr> <tr> <td>松 永 の 開 祖 本 庄 重 政 展</td> <td>7/ 3 ~ 12/25</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ひ な 祭 り 展</td> <td>2/17 ~ 3/31</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区 分	期 間	人 数	入 館 者 数		4,381人	はきもの 玩 具 館	常 設 展	4/ 1 ~ 3/31	3,161	テ ー マ 展	新 春 干 支 展 ・ う さ ぎ	11/25 ~ 3/31	企 画 展	鈴 木 誠 也 選 手 ほ か ス パ イ ク 展	7/ 3 ~ 1/29	松 永 の 開 祖 本 庄 重 政 展	7/ 3 ~ 12/25		ひ な 祭 り 展	2/17 ~ 3/31				
区 分	期 間	人 数																										
入 館 者 数		4,381人																										
はきもの 玩 具 館	常 設 展	4/ 1 ~ 3/31	3,161																									
	テ ー マ 展	新 春 干 支 展 ・ う さ ぎ		11/25 ~ 3/31																								
	企 画 展	鈴 木 誠 也 選 手 ほ か ス パ イ ク 展		7/ 3 ~ 1/29																								
		松 永 の 開 祖 本 庄 重 政 展		7/ 3 ~ 12/25																								
	ひ な 祭 り 展	2/17 ~ 3/31																										

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績			
文 学 館 費	63,453	63,398	(使) 4,072	○施設管理運営費 62,098			
			(諸) 177	指定管理料 57,577			
			(一般財源)	指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団			
			59,149	保険料その他管理費 4,521			
				○(公財)ふくやま芸術文化財団補助			
				1,300			
			区 分		期 間 等	人 数 等	
			特別展	コンドウアキのおしごと展		4/22 ~ 6/26	7,280人
				福山城築城400年記念協賛事業 藩校誠之館を起源とする福山中学校卒業生		9/16 ~ 11/27	1,861
				阿部正弘公肖像画をはじめとする福山誠之館 同窓会所蔵の歴史的資料の展示			
没後20年日野啓三		12/23 ~ 3/5		683			
図書コーナーミニ展示 「お正月遊びと諸国干支玩具めぐり」		1/2 ~ 1/22		158			
常 設 展		4/1 ~ 3/31	10,590				
会 場 利 用 状 況		研 修 室	企画展示室				
		168件	-件				
社 会 教 育 施 設 建 設 費	986,760	913,844	(繰入)				
			133,699				
			(繰越)				
			31,970				
			(市債)				
420,700							
(一般財源)							
327,475							

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績				
				施 設 名 等	事 業 内 容	事 業 費	財 源 内 訳	
社 会 教 育 施 設 建 設 費				市 債	そ の 他	一 般 財 源		
	鞆町町並み 保存拠点施設	展示整備ほか	131,330	-	(繰入) 131,330	-		
	伊勢丘交流館	本体工事ほか	159,673	-	(繰越) 29,520	130,153	3年度からの 繰越明許 29,520	
	加茂交流館	本体工事ほか	200,578	180,400	(繰越) 390	19,788	3年度からの 繰越明許 3,290	
	東交流館	本体工事ほか	201,813	181,600	(繰越) 2,060	18,153	3年度からの 繰越明許 20,560	
	常金丸交流館	本体工事	48,358	43,500	-	4,858		
	高島交流館	設計委託ほか	17,077	-	-	17,077		
	深津交流館	設計委託ほか	16,646	-	-	16,646		
	御野交流館	設計委託ほか	16,982	15,200	-	1,782		
	服部交流館	受変電設備 移設工事ほか	53,880	-	-	53,880		
	ふくやま 美術館	劣化調査	13,750	-	-	13,750		
	長寿命化 対策等	ぬまくま文化館 ほか	53,757	-	(繰入) 2,369	51,388		
	計		913,844	420,700	165,669	327,475		
					〔 5年度～繰越明許 神辺文化会館舞台機構改修 9,614 〕			
計	6,253,710	5,822,435						

(項) 人権教育費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
人 権 教 育 費	2,181	792	(一般財源) 792	○人権教育推進活動費 研修教材その他活動費
計	2,181	792		

(項) 社会体育費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績	
社 会 体 育 費	288,294	228,365	(国) 2,580	○報酬 7,518	
			(県) 2,499	スポーツ推進委員 7,434	
			(財) 1	スポーツ振興審議会委員 84	
			(寄) 29,184	○職員給与費及び共済費 63,124	
			(一般財源)	○スポーツ振興費 14,425	
			194,101	競技用備品整備費 1,568	
				スポーツ事業推進費 12,857	
				○助成費 10,403	
				(公財)福山市スポーツ協会補助 7,403	
				全国高等学校野球選手権大会出場費補助 3,000	
				盈進高等学校硬式野球部	
				○スポーツ振興基金積立金 29,185	
				[4年度末現在高 81,694]	
				○(公財)福山市スポーツ協会天野肇スポーツ基金出捐金 100,000	
				○一般事務費 3,710	
社 会 体 育 施 設 費	932,617	932,533	(使) 132,089	○施設管理費 24,418	
			(諸) 41,298	敷地借上その他管理費	
			(一般財源)	○指定管理料 908,115	
			759,146	指定管理者 (公財)福山市スポーツ協会	
			主な市民スポーツ実施状況		
			区 分	場 所 等	参加人数
			第 74 回 ふ く や ま ス ポ ー ツ 祭	総 合 体 育 館 ほ か	1,724 人
			市 民 ス ポ ー ツ 教 室	総 合 体 育 館 ほ か	3,597
			地 域 ス ポ ー ツ 教 室 (8 種 目)	22 学 区	4,014
			女 性 バ レ ー ボ ー ル 大 会	総 合 体 育 館 ほ か	194
			第 41 回 ふ く や ま マ ラ ソ ン	ス タ ー ト ・ ゴ ー ル 竹 ヶ 端 運 動 公 園 陸 上 競 技 場	3,725
			福 山 市 総 合 体 育 大 会 兼 学 区 対 抗 大 会 (5 種 目)	竹 ヶ 端 運 動 公 園 野 球 場 ほ か	2,108
			計		15,362

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績																																																																										
社 会 体 育 施 設 費				社会体育施設利用状況																																																																										
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>施 設 名</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体 育 館 ほか</td> <td>80,790人</td> </tr> <tr> <td>総 合 体 育 館</td> <td>216,790</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">内 訳</td> <td>メ イ ン ア リ ー ナ</td> <td>95,835</td> </tr> <tr> <td>サ ブ ア リ ー ナ</td> <td>32,521</td> </tr> <tr> <td>柔 道 場 ・ 剣 道 場</td> <td>20,433</td> </tr> <tr> <td>ク ラ イ ミ ン グ ウ ォ ー ル</td> <td>3,412</td> </tr> <tr> <td>ト レ ー ニ ン グ ル ー ム ほ か</td> <td>51,587</td> </tr> <tr> <td>ス ポ ー ツ 教 室 ほ か</td> <td>13,002</td> </tr> <tr> <td>緑 町 公 園 屋 内 競 技 場</td> <td>84,830</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">内 訳</td> <td>ア リ ー ナ</td> <td>31,538</td> </tr> <tr> <td>プ ール</td> <td>23,992</td> </tr> <tr> <td>ト レ ー ニ ン グ ル ー ム ほ か</td> <td>8,579</td> </tr> <tr> <td>講 演 ・ 興 行 ほ か</td> <td>20,721</td> </tr> <tr> <td>竹 ヶ 端 運 動 公 園</td> <td>169,189</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">内 訳</td> <td>陸 上 競 技 場</td> <td>55,464</td> </tr> <tr> <td>野 球 場</td> <td>29,924</td> </tr> <tr> <td>弓 道 場</td> <td>12,408</td> </tr> <tr> <td>運 動 広 場</td> <td>24,295</td> </tr> <tr> <td>庭 球 場</td> <td>39,328</td> </tr> <tr> <td>水 上 ス ポ ー ツ セ ン タ ー</td> <td>7,770</td> </tr> <tr> <td>水 泳 場 (緑 町 公 園 屋 内 競 技 場 を 除 く) 松 永 グ リ ー ン パ ー ク 水 泳 場 ほ か</td> <td>4,445</td> </tr> <tr> <td>庭 球 場 (竹 ヶ 端 運 動 公 園 を 除 く) 福 山 テ ニ ス セ ン タ ー ほ か</td> <td>66,056</td> </tr> <tr> <td>沼 隈 体 育 セ ン タ ー</td> <td>10,119</td> </tr> <tr> <td>手 城 東 公 園 サ ッ カ ー 場</td> <td>11,004</td> </tr> <tr> <td>野 球 場 ・ 運 動 場 (竹 ヶ 端 運 動 公 園 を 除 く) 箕 沖 球 場 ほ か</td> <td>181,219</td> </tr> <tr> <td>松 永 健 康 ス ポ ー ツ セ ン タ ー</td> <td>28,704</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">内 訳</td> <td>プ ール</td> <td>11,524</td> </tr> <tr> <td>ト レ ー ニ ン グ ル ー ム</td> <td>4,346</td> </tr> <tr> <td>全 施 設 (プ ール , ト レ ー ニ ン グ ル ー ム)</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>ス ポ ー ツ 教 室 ほ か</td> <td>12,762</td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場</td> <td>23,460</td> </tr> <tr> <td>芦 田 川 グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場</td> <td>11,233</td> </tr> <tr> <td>沼 隈 グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場</td> <td>14,451</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>902,290</td> </tr> </tbody> </table>	施 設 名	人 数	体 育 館 ほか	80,790人	総 合 体 育 館	216,790	内 訳	メ イ ン ア リ ー ナ	95,835	サ ブ ア リ ー ナ	32,521	柔 道 場 ・ 剣 道 場	20,433	ク ラ イ ミ ン グ ウ ォ ー ル	3,412	ト レ ー ニ ン グ ル ー ム ほ か	51,587	ス ポ ー ツ 教 室 ほ か	13,002	緑 町 公 園 屋 内 競 技 場	84,830	内 訳	ア リ ー ナ	31,538	プ ール	23,992	ト レ ー ニ ン グ ル ー ム ほ か	8,579	講 演 ・ 興 行 ほ か	20,721	竹 ヶ 端 運 動 公 園	169,189	内 訳	陸 上 競 技 場	55,464	野 球 場	29,924	弓 道 場	12,408	運 動 広 場	24,295	庭 球 場	39,328	水 上 ス ポ ー ツ セ ン タ ー	7,770	水 泳 場 (緑 町 公 園 屋 内 競 技 場 を 除 く) 松 永 グ リ ー ン パ ー ク 水 泳 場 ほ か	4,445	庭 球 場 (竹 ヶ 端 運 動 公 園 を 除 く) 福 山 テ ニ ス セ ン タ ー ほ か	66,056	沼 隈 体 育 セ ン タ ー	10,119	手 城 東 公 園 サ ッ カ ー 場	11,004	野 球 場 ・ 運 動 場 (竹 ヶ 端 運 動 公 園 を 除 く) 箕 沖 球 場 ほ か	181,219	松 永 健 康 ス ポ ー ツ セ ン タ ー	28,704	内 訳	プ ール	11,524	ト レ ー ニ ン グ ル ー ム	4,346	全 施 設 (プ ール , ト レ ー ニ ン グ ル ー ム)	72	ス ポ ー ツ 教 室 ほ か	12,762	グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場	23,460	芦 田 川 グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場	11,233	沼 隈 グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場	14,451	計	902,290
	施 設 名	人 数																																																																												
	体 育 館 ほか	80,790人																																																																												
	総 合 体 育 館	216,790																																																																												
	内 訳	メ イ ン ア リ ー ナ	95,835																																																																											
		サ ブ ア リ ー ナ	32,521																																																																											
		柔 道 場 ・ 剣 道 場	20,433																																																																											
		ク ラ イ ミ ン グ ウ ォ ー ル	3,412																																																																											
		ト レ ー ニ ン グ ル ー ム ほ か	51,587																																																																											
		ス ポ ー ツ 教 室 ほ か	13,002																																																																											
	緑 町 公 園 屋 内 競 技 場	84,830																																																																												
	内 訳	ア リ ー ナ	31,538																																																																											
		プ ール	23,992																																																																											
		ト レ ー ニ ン グ ル ー ム ほ か	8,579																																																																											
		講 演 ・ 興 行 ほ か	20,721																																																																											
	竹 ヶ 端 運 動 公 園	169,189																																																																												
	内 訳	陸 上 競 技 場	55,464																																																																											
		野 球 場	29,924																																																																											
		弓 道 場	12,408																																																																											
		運 動 広 場	24,295																																																																											
		庭 球 場	39,328																																																																											
		水 上 ス ポ ー ツ セ ン タ ー	7,770																																																																											
	水 泳 場 (緑 町 公 園 屋 内 競 技 場 を 除 く) 松 永 グ リ ー ン パ ー ク 水 泳 場 ほ か	4,445																																																																												
	庭 球 場 (竹 ヶ 端 運 動 公 園 を 除 く) 福 山 テ ニ ス セ ン タ ー ほ か	66,056																																																																												
	沼 隈 体 育 セ ン タ ー	10,119																																																																												
	手 城 東 公 園 サ ッ カ ー 場	11,004																																																																												
	野 球 場 ・ 運 動 場 (竹 ヶ 端 運 動 公 園 を 除 く) 箕 沖 球 場 ほ か	181,219																																																																												
	松 永 健 康 ス ポ ー ツ セ ン タ ー	28,704																																																																												
	内 訳	プ ール	11,524																																																																											
		ト レ ー ニ ン グ ル ー ム	4,346																																																																											
全 施 設 (プ ール , ト レ ー ニ ン グ ル ー ム)		72																																																																												
ス ポ ー ツ 教 室 ほ か		12,762																																																																												
グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場	23,460																																																																													
芦 田 川 グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場	11,233																																																																													
沼 隈 グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場	14,451																																																																													
計	902,290																																																																													

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績					
社 会 体 育 施 設 建 設 費	272,535	179,151	(繰越)	○施設整備費					
			42,367						
			(市債)						
			16,600						
			(一般財源)						
			120,184						
			施 設 名	事 業 内 容	事 業 費	財 源 内 訳			備 考
						市 債	繰 越 金	一 般 財 源	
			竹ヶ端 運動公園	庭球場基本・ 実施設計ほか	67,429	-	7,750	59,679	3年度からの 繰越明許 7,750
			緑町公園 屋内競技場	水泳場増設 基本・実施 設計ほか	64,683	-	12,402	52,281	3年度からの 繰越明許 12,402 5年度へ 繰越明許 43,782
			大佐山運動 公園ほか	野球場トイレ 改修工事ほか	47,039	16,600	22,215	8,224	3年度からの 繰越明許 22,215 5年度へ 繰越明許 3,800
			計		179,151	16,600	42,367	120,184	
計	1,493,446	1,340,049							

(項) 教育諸費

(単位 千円)

目	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	主要な施策の成果及び実績																																																																				
就 学	661,993	590,916	(国) 40,150 (繰入) 6,326 (諸) 32,577 (一般財源) 511,863	○就学援護費 552,013																																																																				
				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="3">金 額</th> <th colspan="2">財 源 内 訳</th> </tr> <tr> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>計</th> <th>国庫支出金</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給 食 費</td> <td>140,124</td> <td>84,867</td> <td>224,991</td> <td>-</td> <td>224,991</td> </tr> <tr> <td>学用品費等</td> <td>72,197</td> <td>63,157</td> <td>135,354</td> <td>-</td> <td>135,354</td> </tr> <tr> <td>校外活動費</td> <td>4,943</td> <td>1,042</td> <td>5,985</td> <td>-</td> <td>5,985</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>15,368</td> <td>29,416</td> <td>44,784</td> <td>995</td> <td>43,789</td> </tr> <tr> <td>入学準備費</td> <td>25,834</td> <td>35,400</td> <td>61,234</td> <td>-</td> <td>61,234</td> </tr> <tr> <td>医 療 費</td> <td>1,995</td> <td>637</td> <td>2,632</td> <td>804</td> <td>1,828</td> </tr> <tr> <td>特別支援学級費</td> <td>58,263</td> <td>18,440</td> <td>76,703</td> <td>38,351</td> <td>38,352</td> </tr> <tr> <td>臨時援護費</td> <td>(※) 187</td> <td>143</td> <td>330</td> <td>-</td> <td>330</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>318,911</td> <td>233,102</td> <td>552,013</td> <td>40,150</td> <td>511,863</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	金 額			財 源 内 訳		小学校	中学校	計	国庫支出金	一般財源	給 食 費	140,124	84,867	224,991	-	224,991	学用品費等	72,197	63,157	135,354	-	135,354	校外活動費	4,943	1,042	5,985	-	5,985	修学旅行費	15,368	29,416	44,784	995	43,789	入学準備費	25,834	35,400	61,234	-	61,234	医 療 費	1,995	637	2,632	804	1,828	特別支援学級費	58,263	18,440	76,703	38,351	38,352	臨時援護費	(※) 187	143	330	-	330	計	318,911	233,102	552,013	40,150	511,863	<p>※臨時援護費（小学校）の金額には、幼稚園を含む。</p>	
				区 分	金 額			財 源 内 訳																																																																
					小学校	中学校	計	国庫支出金	一般財源																																																															
				給 食 費	140,124	84,867	224,991	-	224,991																																																															
				学用品費等	72,197	63,157	135,354	-	135,354																																																															
				校外活動費	4,943	1,042	5,985	-	5,985																																																															
				修学旅行費	15,368	29,416	44,784	995	43,789																																																															
				入学準備費	25,834	35,400	61,234	-	61,234																																																															
				医 療 費	1,995	637	2,632	804	1,828																																																															
特別支援学級費	58,263	18,440	76,703	38,351	38,352																																																																			
臨時援護費	(※) 187	143	330	-	330																																																																			
計	318,911	233,102	552,013	40,150	511,863																																																																			
援 護 費				<p>認定児童生徒数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>3,809人</td> <td>3,531人</td> <td>3,450人</td> <td>3,329人</td> <td>3,223人</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>2,065</td> <td>2,060</td> <td>2,013</td> <td>2,071</td> <td>1,941</td> </tr> </tbody> </table> <p>小・中学校の人数には、義務教育学校（前期・後期課程）を含む。 中学校の人数には、福山中を含む。</p>			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	小学校	3,809人	3,531人	3,450人	3,329人	3,223人	中学校	2,065	2,060	2,013	2,071	1,941																																																	
					平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																															
				小学校	3,809人	3,531人	3,450人	3,329人	3,223人																																																															
				中学校	2,065	2,060	2,013	2,071	1,941																																																															
				○奨学資金貸付金 28,720																																																																				
				貸付状況																																																																				
				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>人 数</th> <th>1人月額</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">大 学</td> <td rowspan="2">継続分</td> <td>国公立</td> <td>11人</td> <td>40</td> <td>5,040</td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td>24</td> <td>60</td> <td>17,280</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">大 学</td> <td rowspan="3">新規分</td> <td>国公立</td> <td>1</td> <td>40</td> <td>480</td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td>7</td> <td>60</td> <td>4,620</td> </tr> <tr> <td>入学準備金</td> <td>4</td> <td></td> <td>1,300</td> </tr> </tbody> </table>		区 分		人 数	1人月額	金 額	大 学	継続分	国公立	11人	40	5,040	私立	24	60	17,280	大 学	新規分	国公立	1	40	480	私立	7	60	4,620	入学準備金	4		1,300																																						
				区 分		人 数	1人月額	金 額																																																																
				大 学	継続分	国公立	11人	40	5,040																																																															
						私立	24	60	17,280																																																															
大 学	新規分	国公立	1	40	480																																																																			
		私立	7	60	4,620																																																																			
		入学準備金	4		1,300																																																																			
○青少年修学応援奨学金 10,000																																																																								
貸付状況																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>人 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受験資金</td> <td>10人</td> <td>1,600</td> </tr> <tr> <td>入学準備金</td> <td>11</td> <td>8,400</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	人 数	金 額	受験資金	10人	1,600	入学準備金	11	8,400																																																														
区 分	人 数	金 額																																																																						
受験資金	10人	1,600																																																																						
入学準備金	11	8,400																																																																						

歳 出
 (款) 運 営 費
 (項) 事 務 費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
事 務 費	274	49	(基) 1 (繰越) 48	○誠之奨学基金積立金 1 〔 4年度末現在高 105,251 〕 ○一般事務費 48
計	274	49		

(項) 奨学金貸付金

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績														
誠之奨学金貸付金	4,200	600	(繰入) 1 (繰越) 599	○奨学金貸付金 貸付状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>人 数</th> <th>1人月額</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高 校</td> <td>公 立</td> <td>1 人</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>私 立</td> <td>2</td> <td>20</td> <td>480</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		人 数	1人月額	金 額	高 校	公 立	1 人	10	120	私 立	2	20	480
区 分		人 数	1人月額	金 額														
高 校	公 立	1 人	10	120														
	私 立	2	20	480														
計	4,200	600																